

令和元年度 事業報告書及び収支決算書

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

社会福祉人 神栖市社会福祉協議会

令和元年度事業報告書及び収支決算書の作成にあたって

社会福祉法人 神栖市社会福祉協議会

市の指定管理者として運営してきた「福祉作業所」「障害者デイサービス」、法令に基づき自主事業として運営してきた「ホームヘルプサービス」は、市内の需要と社会資源の充足状況をふまえ、平成 30 年度をもって終了しました。令和元年度は本会にとって、新しい体制のもと、第 4 次地域福祉活動計画（平成 27～令和元年度）に掲げた「相談支援を業務の柱とする中立公正な福祉専門機関」として新たな一歩を踏み出した重要な 1 年となりました。

その中心となる地域福祉総合相談センターは機能の充実を図り、増大かつ多様化する相談に対しチームで、また必要に応じて市をはじめ関係機関と連携して支援を行いました。

元年度の相談件数は過去最高だった前年をさらに上回り、特に成年後見制度、障害者福祉、ひきこもりに関する相談が増加しました。中でも「ひきこもり相談」は、平成 31 年 4 月から新事業「ひきこもり家族相談」を開設し、家族へのアプローチを中心とした長期的支援を始めました。そしてこの取り組みを通じ、社会資源が充足されていない分野に主眼を置いた事業創設の重要性を再認識することができました。また、3 月末からは新型コロナウイルス感染症の影響による生活福祉資金特例貸付の相談が始まっており、生活福祉資金を含めた生活困窮者に対する相談対応は喫緊の課題として次年度以降も優先的に対処してまいります。

ボランティア・市民活動においては、「輝くための男の講座」「高校生の進路アシストカレッジ」など、新たな人材開拓に取り組むとともに、小中学校への福祉教育出前講座に力を入れました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため年度末は多くの事業が休止となりましたが、地域福祉の理解者・担い手づくりには、今後も引き続き取り組みます。

元年度重点事業の一つであった、第 5 次地域福祉活動計画の策定には、策定委員である理事・監事の尽力のもと 7 ヶ月をかけ取り組み、3 月に策定を終えました。策定作業は短期集中で行いましたが、その過程では改めて社会福祉協議会が「一人の“困った”を社会化するプロセスをつくっていく専門組織である」ことを自覚する機会となりました。第 5 次計画を新たな羅針盤とし、今後も各事業をさらに推進していきます。

これらの事業実施結果を踏まえた令和元年度収支は、収入決算額 201,224 千円、支出決算額 201,101 千円、差引残額 123 千円となりました。本会の財政は今なお厳しく、平成 28 年度以降、福祉活動基金の一部を処分（元年度処分量は 1,000 万円）し、かつ元年度は財政調整積立金の一部を処分（300 万円）して、自主事業の継続を図っている状況にあります。

しかし会費や寄付金、共同募金といった、本会運営の根幹を支える自主財源については従前同様の協力・ご支援をいただきました。今後も社協に対する地域住民の理解を深め、自主財源を継続・安定的に確保していけるよう努力を続けるとともに、事務・事業等にかかる支出経費は引き続き節約・節減に努めます。

以下、令和元年度の事業及び収支決算について報告します。

目 次

令和元年度 事業報告附属明細書

I 地域福祉推進システムの構築	1
1. コミュニティソーシャルワークの実践	1
2. 新たなサービスを開発する仕組みづくり	6
3. 専門相談事業	9
4. 職員派遣による相談支援・問題解決機能の強化	13
II 市民との協働による新たな地域づくり	14
1. コミュニティ活動の積極的支援	14
2. 市民参加による助け合い活動の推進	18
III 必要とされるサービスの提供と利用支援	28
1. 法人後見機能の発揮と権利擁護活動の充実	28
2. 精神障害者の地域生活支援の充実	31
3. 知的障害児者・発達障害児支援の充実	32
4. 生活福祉活動	34
5. 福祉サービス	37
IV 地域福祉推進システムを実現する組織体制整備	40
1. 専門職を活かした組織機構の整備	40
2. 財源の確保	42
V 法人運営	48
1. 理事・評議員体制	48
2. 委員会活動の充実	51
3. 事務局職員の人事	53
4. その他	53

令和元年度 決算書

資金収支計算書総括表	63
(法人全体)資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表	64
計算書類に対する注記	67
(法人全体)資金収支内訳表、事業活動内訳表、貸借対照表内訳表	69
社会福祉事業区分資金収支内訳表、事業活動内訳表、貸借対照表内訳表	74
公益事業区分資金収支内訳表、事業活動内訳表、貸借対照表内訳表	79
財産目録（令和2年3月31日現在）	83
未収金明細書、未払金明細書	84
寄付金明細書	85

令和元年度事業報告書

(事業報告附属明細書)

令和元年度実施事業 ～ に関する表記・財源について

- (自主事業) …………… 社協が独自に企画・実施した取り組みです。事業実施に要する直接経費については主に社協会費（一般会費・特別会費・法人会費・団体会費）や一般寄付金を活用し、事業運営に関わるコミュニティソーシャルワーカー（CSW）等の設置費は神栖市からの助成金で賄われます。なお、障害者総合支援制度のサービスとして提供する自主事業は、介護報酬を財源として実施します。
- (自主活動) …………… 社協が他の実施主体と連携・協働して実施した取り組みや会議、支援活動またはそれに伴う手続き等です。活動に関わるCSW等の設置費は神栖市からの助成金で賄われます。
- (～より受託) ……… 神栖市や茨城県社協から受託して実施した事業です。事業経費の全額、事業によっては必要な職員配置にかかる費用の一部が受託金で賄われます。
- (共同募金助成事業) …… 社協が茨城県共同募金会から助成を受けて実施する自主事業です。助成額は前年度の募金実績によって決定され、令和元年度は、平成30年度募金実績(2,388,764円)のうち174,764円の助成を受けました。
- (その他) …………… 労働者派遣事業、福祉活動基金助成(対象)事業、ういるかみず事業などは、独自に財源を確保して実施します。詳細は各事業の事業報告をご参照ください。

．地域福祉推進システムの構築

1．コミュニティソーシャルワークの実践

- (1) 日常生活圏域別担当コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の配置（自主事業）及び日常生活圏域別総合相談センターの設置（総合相談。自主事業）

今年度より新たに第Ⅱ圏域（横瀬、日川～太田、柳川間）にもCSWを専従配置し、市内3圏域全てをカバーする体制を確立。福祉の総合相談窓口として地域の特性やニーズの把握を進め、他機関との連携を密に相談支援を実践しました。

(i) 相談対応件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓 口	総計	126	139	117	136	157	155	148	141	139	129	148	184	1,719	1,208
	第Ⅰ圏域	46	64	49	56	76	57	63	69	68	49	64	81	742	529
	第Ⅱ圏域	24	25	20	29	41	39	35	29	29	40	28	43	382	285
	第Ⅲ圏域	51	42	41	45	37	49	46	39	40	40	51	54	535	338
	その他	5	8	7	6	3	10	4	4	2		5	6	60	56
電 話	総計	331	359	292	336	310	417	446	366	337	364	403	473	4,434	3,064
	第Ⅰ圏域	149	156	118	140	158	205	213	173	148	173	165	209	2,007	1,305
	第Ⅱ圏域	73	91	72	92	61	118	108	68	83	78	81	127	1,052	754
	第Ⅲ圏域	98	92	89	86	76	80	109	102	96	101	136	113	1,178	847
	その他	11	20	13	18	15	14	16	23	10	12	21	24	197	158
訪 問	総計	158	149	167	184	204	235	165	133	146	175	148	194	2,058	1,920
	第Ⅰ圏域	76	80	69	68	95	128	82	45	69	93	69	76	950	860
	第Ⅱ圏域	25	13	21	35	43	35	19	22	22	16	25	25	301	337
	第Ⅲ圏域	56	54	71	79	64	66	61	60	54	61	50	92	768	693
	その他	1	2	6	2	2	6	3	6	1	5	4	1	39	30
相談合計		615	647	576	656	671	807	759	640	622	668	699	851	8,211	6,192
(内新規相談)		89	100	93	108	83	110	106	76	76	76	77	90	1,084	1,245
第Ⅰ圏域合計		271	300	236	264	329	390	358	287	285	315	298	366	3,699	2,694
第Ⅱ圏域合計		122	129	113	156	145	192	162	119	134	134	134	195	1,735	1,376
第Ⅲ圏域合計		205	188	201	210	177	195	216	201	190	202	237	259	2,481	1,878
その他合計		17	30	26	26	20	30	23	33	13	17	30	31	296	244
前年度		477	504	525	546	491	515	609	580	468	496	479	502	6,192	

(相談内容内訳)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
緊急生活支援	総計	26	64	22	28	28	20	16	27	17	27	43	28	346	341
	第Ⅰ圏域	13	35	11	18	25	9	12	11	9	9	21	11	184	179
	第Ⅱ圏域	7	8	4	3	2	2		4	1	8	8	12	59	114
	第Ⅲ圏域	5	14	5	5	1	7	4	12	5	9	12	3	82	36
	その他	1	7	2	2		2			2	1	2	2	21	12
生活福祉資金	総計	10	27	14	16	25	29	18	22	27	15	28	44	275	194
	第Ⅰ圏域	5	18	5	12	19	21	7	5	14	6	22	20	154	79
	第Ⅱ圏域	1	3		1	3	6		1	3	1	1	13	33	36
	第Ⅲ圏域	3	2	7	3			8	8	10	6		8	55	43
	その他	1	4	2		3	2	3	8		2	5	3	33	36

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
行旅人 支援	総計		2						3				2	7	1
	第Ⅰ圏域													0	0
	第Ⅱ圏域								1					1	0
	第Ⅲ圏域													0	0
	その他		2						2				2	6	1
低額診療	総計	2		1	4	1	3	12	1	7	9	6	1	47	21
	第Ⅰ圏域	2		1	4	1	3	12	1	7	9	6	1	47	12
	第Ⅱ圏域													0	5
	第Ⅲ圏域													0	4
	その他													0	0
自立相談 支援	総計	62	64	44	51	35	17	22	20	21	11	37	12	396	430
	第Ⅰ圏域	33	18	20	20	17	7	9	13	13	1		1	152	148
	第Ⅱ圏域	14	36	20	29	16	9	8	5	7	8	3	7	162	168
	第Ⅲ圏域	15	8	1	2	2		2			2	34	4	70	106
	その他		2	3			1	3	2	1				12	8
生活相談 (他)	総計	2	6	8	12	4	13	3	4	5	8	6	13	84	66
	第Ⅰ圏域		1	1	1		3	2	3			1	7	19	12
	第Ⅱ圏域				2		1				3			6	19
	第Ⅲ圏域	2	3	6	5	1	5			4	5	4		35	24
	その他		2	1	4	3	4	1	1	1		1	6	24	11
日常生活 自立支援	総計	77	72	62	75	77	89	81	73	74	65	72	103	920	825
	第Ⅰ圏域	43	46	31	28	33	41	41	26	25	32	27	54	427	470
	第Ⅱ圏域	9	2	3	5	10	12	7	8	5	7	8	16	92	63
	第Ⅲ圏域	23	24	27	42	34	34	31	39	44	26	37	31	392	279
	その他	2		1			2	2					2	9	13
成年後見	総計	27	45	28	24	49	39	37	21	50	59	63	69	511	262
	第Ⅰ圏域	26	41	26	20	44	35	34	21	31	31	28	44	381	242
	第Ⅱ圏域	1	3	1	2	1	2	1		2		1		14	9
	第Ⅲ圏域		1		2	4	1	1		16	28	32	25	110	4
	その他			1			1	1		1		2		6	7
障害相談	総計	96	73	99	119	154	212	229	116	135	145	159	251	1,788	938
	第Ⅰ圏域	55	35	46	44	78	117	134	58	77	92	99	134	969	509
	第Ⅱ圏域	25	17	23	40	40	65	61	20	35	31	29	80	466	218
	第Ⅲ圏域	11	18	25	26	27	24	32	30	23	15	26	37	294	174
	その他	5	3	5	9	9	6	2	8		7	5		59	37
こころの 相談	総計	19	8	25	17	13	20	9	8	4	7	6	13	149	152
	第Ⅰ圏域	4	1		1	2	2	2	2		1		5	20	25
	第Ⅱ圏域	6		1			1	4			2	2	1	17	25
	第Ⅲ圏域	6	5	21	14	10	14	3	2	3	3	1	4	86	72
	その他	3	2	3	2	1	3		4	1	1	3	3	26	30
発達相談	総計	18	21	19	14	22	18	25	25	23	18	23	33	259	33
	第Ⅰ圏域	8	7	13	7	9	10	9	16	8	8	12	14	121	15
	第Ⅱ圏域	4	7	3	2	8	3	9	6	9	7	7	6	71	2
	第Ⅲ圏域	6	4	3	4	5	5	7	3	6	3	4	5	55	12
	その他		3		1								8	12	4
ひきこもり	総計	6	9	9	8	6	5	8	4	1	9	6	7	78	46
	第Ⅰ圏域	4	5	3	1	5	3	4	2	1	4	3	2	37	18
	第Ⅱ圏域		2	4	3	1	1	3	1		1	2	3	21	5
	第Ⅲ圏域	1	2	2	2		1	1			1		1	11	13
	その他	1			2				1		3	1	1	9	10

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
高齢者	総計	62	47	48	67	58	59	64	68	41	45	34	64	657	583
	第Ⅰ圏域													0	2
	第Ⅱ圏域		1			5	10	2	4	2	7	2		33	34
	第Ⅲ圏域	62	45	48	67	53	49	62	64	39	38	31	64	622	547
	その他		1									1		2	0
貸出事業	総計	2	4	1	7	10	5	2	3		2	1	1	38	11
	第Ⅰ圏域				2	3	1				1	1		8	0
	第Ⅱ圏域				3	2								5	0
	第Ⅲ圏域	2	4		2	4	1	2	3		1			19	9
	その他			1		1	3						1	6	2
福祉教育	総計	5	7	16	23	46	14	18	11	11	10	15	1	177	160
	第Ⅰ圏域		4	5	10	20	5	4	2	5		1	1	57	53
	第Ⅱ圏域		1	4	10	17	7	6	8	4	9	11		77	68
	第Ⅲ圏域	4	2	6	3	8	2	8	1	1		2		37	32
	その他	1		1		1				1	1	1		6	7
ボランティア相談	総計	27	46	47	41	33	44	56	45	47	34	44	34	498	403
	第Ⅰ圏域	9	14	11	12	14	25	21	19	21	10	9	1	166	159
	第Ⅱ圏域	7	8	15	14	9	11	12	11	16	7	5	3	118	80
	第Ⅲ圏域	8	20	17	11	8	5	13	12	8	15	21	29	167	104
	その他	3	4	4	4	2	3	10	3	2	2	9	1	47	60
ファミリーサポート	総計	131	97	104	109	76	128	118	136	112	128	125	128	1,392	1,105
	第Ⅰ圏域	43	35	48	56	37	49	50	78	42	50	53	43	584	429
	第Ⅱ圏域	39	29	27	33	26	46	36	38	42	37	45	43	441	373
	第Ⅲ圏域	49	33	27	18	13	30	32	18	25	41	27	41	354	300
	その他			2	2		3		2	3			1	13	3
うるかみす	総計	41	51	29	38	34	42	32	46	42	36	31	46	468	510
	第Ⅰ圏域	26	36	15	27	22	22	15	28	30	30	15	28	294	283
	第Ⅱ圏域	9	12	8	7	5	15	12	11	7	4	10	11	111	142
	第Ⅲ圏域	6	3	6	4	7	5	5	7	4	2	6	7	62	84
	その他									1				1	1
苦情	総計				2									2	6
	第Ⅰ圏域													0	0
	第Ⅱ圏域				2									2	6
	第Ⅲ圏域													0	0
	その他													0	0
その他	総計	2	4		1		50	9	7	5	40		1	119	105
	第Ⅰ圏域		4		1		37	2	2	2	31			79	59
	第Ⅱ圏域						1	1	1	1	2			6	9
	第Ⅲ圏域	2					12	5	2	2	7			30	35
	その他							1	2				1	4	2
相談合計	615	647	576	656	671	807	759	640	622	668	699	851	8,211	6,192	
第Ⅰ圏域合計	271	300	236	264	329	390	358	287	285	315	298	366	3,699	2,694	
第Ⅱ圏域合計	122	129	113	156	145	192	162	119	134	134	134	195	1,735	1,376	
第Ⅲ圏域合計	205	188	201	210	177	195	216	201	190	202	237	259	2,481	1,878	
その他合計	17	30	26	26	20	30	23	33	13	17	30	31	296	244	
前年度	477	504	525	546	491	515	609	580	468	496	479	502	6,192		

(相談受付後の結果内訳)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
サービス 利用調整	総計	459	474	416	484	500	617	577	514	511	551	548	687	6,338	4,679
	第Ⅰ圏域	210	249	182	211	260	319	292	231	223	266	240	292	2,975	2,267
	第Ⅱ圏域	106	88	92	126	117	150	118	97	112	108	110	154	1,378	1,147
	第Ⅲ圏域	137	124	132	137	116	135	156	175	171	167	181	224	1,855	1,172
	その他	6	13	10	10	7	13	11	11	5	10	17	17	130	93
問合せ・ 情報提供	総計	135	143	134	144	141	166	154	95	93	84	124	109	1,522	1,125
	第Ⅰ圏域	55	39	41	49	57	63	55	49	55	34	47	52	596	307
	第Ⅱ圏域	14	38	21	24	23	37	40	16	19	17	20	28	297	189
	第Ⅲ圏域	61	55	59	60	53	54	49	17	14	28	50	19	519	526
	その他	5	11	13	11	8	12	10	13	5	5	7	10	110	103
他機関 紹介	総計	4	7	5	5	11	10	6	8	6	10	9	9	90	72
	第Ⅰ圏域		2	1	2	5	6		2	3	2	1	6	30	22
	第Ⅱ圏域				1	3	1	2	1	1	4	3		16	11
	第Ⅲ圏域		1	1	1			3			3		2	11	21
	その他	4	4	3	1	3	3	1	5	2	1	5	1	33	18
傾聴・ 助言	総計	17	23	21	23	19	14	22	23	12	23	18	46	261	316
	第Ⅰ圏域	6	10	12	2	7	2	11	5	4	13	10	16	98	98
	第Ⅱ圏域	2	3		5	2	4	2	5	2	5	1	13	44	29
	第Ⅲ圏域	7	8	9	12	8	6	8	9	5	4	6	14	96	159
	その他	2	2		4	2	2	1	4	1	1	1	3	23	30
合 計	615	647	576	656	671	807	759	640	622	668	699	851	8,211	6,192	
第Ⅰ圏域合計	271	300	236	264	329	390	358	287	285	315	298	366	3,699	2,694	
第Ⅱ圏域合計	122	129	113	156	145	192	162	119	134	134	134	195	1,735	1,376	
第Ⅲ圏域合計	205	188	201	210	177	195	216	201	190	202	237	259	2,481	1,878	
その他合計	17	30	26	26	20	30	23	33	13	17	30	31	296	244	
前年度	477	504	525	546	491	515	609	580	468	496	479	502	6,192		

圏域ごとに配置されたコミュニティーソーシャルワーカーが、民生委員・関係機関と連携を図りながら総合相談による支援を行ってまいりました。令和元年度からは「ひきこもり」問題への取り組みとして、専門相談「ひきこもり家族相談」を開始し、本人と家族の関わり方を一緒に考え課題解決に向けて継続的に支援しました。

(2) 課題発見機能の充実(自主事業)

民生委員・児童委員など、地域の支援者との協力体制を深め、福祉課題を発見できる場を増やすことで、地域の福祉力向上につなげました。また民協定例会での情報提供や研修会、更には生活福祉活動を通じて連携を強化しました。

(i) 民生委員・児童委員連絡協議会定例会への参加 R元年度 19回参加(前年度15回参加)

開催日	地区	内容	場所
平成31年 4月9日	神栖	地域ネットワーク勉強会についての周知	保健・福祉会館
4月10日	波崎	地域ネットワーク勉強会についての周知	はさき福祉センター
令和元年 5月13日	合同	地域ネットワーク勉強会についての周知及び一人暮らし高齢者交流会とりまとめ依頼	保健・福祉会館

開催日	地区	内容	場所
6月6日	神栖	地域ネットワーク勉強会についての周知	保健・福祉会館
7月1日	神栖	地域ネットワーク勉強会についての周知	保健・福祉会館
7月8日	神栖	主任児童委員の会合でフードバンク茨城への協力内容説明	保健・福祉会館
7月12日	波崎	波崎東部地区民生委員との情報交換会 地域ネットワーク勉強会についての周知	はさき福祉センター
8月9日	神栖	地域ネットワーク勉強会についての周知	保健・福祉会館
9月6日	合同	地域ネットワーク勉強会についての周知	かみす防災アリーナ
10月3日	神栖	地域ネットワーク勉強会についての周知	保健・福祉会館
11月11日	波崎	地域ネットワーク勉強会についての周知	はさき福祉センター
11月26日	神栖	地域ネットワーク勉強会についての周知	保健・福祉会館
12月2日	合同	地域ネットワーク勉強会についての周知	保健・福祉会館
令和2年 1月9日	神栖	地域ネットワーク勉強会についての周知	保健・福祉会館
1月20日	波崎	地域ネットワーク勉強会についての周知	はさき福祉センター
2月6日	神栖	地域ネットワーク勉強会についての周知	保健・福祉会館
2月10日	波崎	波崎東部地区民生委員との情報交換会 地域ネットワーク勉強会についての周知	はさき福祉センター
3月4日	神栖	地域ネットワーク勉強会中止についての周知	保健・福祉会館
3月13日	波崎	地域ネットワーク勉強会中止についての周知 ※波崎東部地区民生委員との勉強会を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐ観点から中止。	はさき福祉センター

※神栖市連合民生委員児童委員協議会事務局：神栖市 健康福祉部 社会福祉課

(ii) 民生委員・児童委員との連携・情報共有

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
緊急生活支援	同行訪問		2		1		1				1			5	6
	情報共有	7	7	3	5	2	3	3	8	2	7	5	5	57	53
低額診療	同行訪問	1					1	1		1	1			5	5
	情報共有			1				2		1	1			5	0
その他個別	同行訪問					1			1					2	2
	情報共有	8	6	4	6	3	1	3	8	3	5		1	48	8
同行訪問合計		1	2		1	1	2	1	1	1	2			12	13
情報共有合計		15	13	8	11	5	4	8	16	6	13	5	6	110	61
総計		16	15	8	12	6	6	9	17	7	15	5	6	122	74
前年度		7	10	10	6	3	2	4	5	2	8	6	11	74	

2. 新たなサービスを開発する仕組みづくり

(1) 地域福祉ネットワーク会議の開催（自主事業）

困難ケースの共有及び事例検討を通じて、現行サービスの改善・強化を進め、新たなサービス開発へとつながる協議の場として、関係機関が「領域を越えた連携」の必要性を認識できるようなアプローチと情報提供を継続しました。

(i) 社協が開催するケース会議等 R元年度 5回開催 参加者数 26名(前年度3回 16名)

開催日	内 容	場 所	出席者
平成31年 4月1日	市社会福祉課 緊急生活支援事業改正の説明	保健・福祉会館	3名
	市こども福祉課 緊急生活支援事業改正の説明	保健・福祉会館	5名
4月2日	市健康増進課 緊急生活支援事業改正の説明	保健・福祉会館	3名
4月3日	市長寿介護課 緊急生活支援事業改正の説明	保健・福祉会館	3名
令和元年 7月24日	ケース会議 高次脳機能障害の方の地域生活支援について	保健・福祉会館	12名

(ii) 他機関の開催するケース会議等への参加 R元年度 3回参加 (前年度5回参加)

開催日	内 容	場 所
令和元年 5月22日	ケース会議（地域包括支援センターのみ主催） 高齢者世帯の地域生活支援について	保健・福祉会館
7月19日	ケース会議（地域包括支援センターのみ主催） 高齢者世帯の地域生活支援について	地域包括 支援センターのみ
11月28日	ケース会議（地域包括支援センターのみ主催） 高齢者世帯の地域生活支援について	地域包括 支援センターのみ

(iii) 他機関の開催する連携会議等への参加 R元年度 13回参加 (前年度14回参加)

開催日	内 容	場 所
令和元年 5月15日	市長寿介護課主催 第1層生活支援・介護予防サービス協議体会議	保健・福祉会館
5月20日	市社会福祉課主催 市・神栖済生会病院 生活困窮者支援事業について打合せ	保健・福祉会館
6月3日	潮来保健所主催 精神障害者地域移行支援連絡協議会	潮来保健所（潮来市）
6月28日	市市民協働課主管 困りごと相談室打ち合わせ	神栖市役所
7月3日	県主催 鹿行地区高次脳機能障害連絡会	潮来市中央公民館
7月24日	市子ども課主催 神栖市要保護児童対策地域協議会（実務者会議）	保健・福祉会館
7月24日	市長寿介護課主催 第1層生活支援・介護予防サービス協議体会議	保健・福祉会館
9月26日	市長寿介護課主催 第1層生活支援・介護予防サービス協議体会議	保健・福祉会館
10月30日	市長寿介護課主催 神栖地域医療連携協議会	保健・福祉会館
11月14日	茨城県鹿行生涯学習センター主催 地区別生涯学習支援事業 地区別連絡会議	レイクエコー（行方市）
11月27日	市長寿介護課主催 第1層生活支援・介護予防サービス協議体会議	保健・福祉会館
令和2年 1月28日	市子ども課主催 神栖市要保護児童対策地域協議会（実務者会議）	保健・福祉会館
2月13日	茨城県鹿行生涯学習センター主催 地区別生涯学習支援事業 地区別連絡会議	レイクエコー（行方市）

(2) ソーシャルアクション、ケースアクションの充実

生活課題を抱える人を支援する個別ケース会議や、市の設置する福祉、保健医療、教育等各分野の政策への提言機能を有する会議への参画機会を通じて、既存サービスの改善や必要とされる新たな支援サービスの創設を目指しました。

R元年度 19 回参加（前年度10回参加）

開催日	内 容	場 所
令和元年 5月10日	フードバンク茨城本部との協定に向けた訪問	フードバンク茨城本部 (牛久市)
5月17日	市子ども福祉課主催 神栖市児童厚生施設運営委員会	女性・子どもセンター
5月27日	茨城県国民健康保険連合会主催 茨城県国保運営協議会長会理事会	市町村会館（水戸市）
5月30日	潮来保健所主催 第1回保健医療福祉協議会及び地域医療構 想調整会議、災害保健医療対策協議会	潮来保健所（潮来市）
6月27日	市国民健康保険運営協議会	神栖市役所
7月31日	市長寿介護課主催 神栖市地域包括支援センター運営協議会	保健・福祉会館
8月7日	市健康増進課主催 神栖市健康づくり推進協議会	保健・福祉会館
9月24日	市長寿介護課主催 神栖市高齢者虐待防止ネットワーク会議	保健・福祉会館
9月26日	潮来保健所主催 第2回保健医療福祉協議会及び地域医療構 想調整会議、災害保健医療対策協議会	潮来保健所（潮来市）
10月25日	市障がい福祉課主催 第1回神栖市自殺対策協議会	保健・福祉会館
11月25日	市長寿介護課主催 神栖市地域包括支援センター運営協議会 並びに地域密着型サービス運営委員会	保健・福祉会館
12月20日	市障がい福祉課主催 第2回神栖市自殺対策協議会	保健・福祉会館
12月23日	茨城県国民健康保険連合会主催 茨城県国保運営協議会長会理事会	市町村会館（水戸市）
令和2年 1月23日	茨城県国民健康保険連合会主催 茨城県国保運営協議会長会	フェリバールサンシャイン (水戸市)
2月13日	市長寿介護課主催 神栖市地域包括支援センター運営協議会	保健・福祉会館
2月26日	茨城県国民健康保険連合会主催 茨城県国保運営協議会	市町村会館（水戸市）
3月12日	潮来保健所主催 第3回保健医療福祉協議会及び地域医療構 想調整会議、災害保健医療対策協議会	潮来保健所（潮来市）
3月23日	市障がい福祉課主催 第3回神栖市自殺対策協議会 ※書面会議	-
3月30日	市秘書課主催 新型コロナウイルス・ひきこもり対策につい ての打合せ	神栖市役所

様々な分野の会議に参画し、社会福祉協議会の果たす役割や地域にある課題に対し、必要とされる社会資源などを提言しました。また、市の「困りごと相談」など本会以外の相談窓口との連携・情報共有の機会に積極的に参画し、市民にとって相談先がわかりやすく、たらいまわしにならない、相談のしやすい環境づくりに、市とともに取り組みました。引き続き各機関との協働による地域福祉向上に向けて取り組みます。

(3) 地域ネットワーク勉強会の充実 (H9年度自主事業開始)

これまでの自由参加形態に加え、ターゲットを絞った少人数での勉強会や、地域住民や各機関が参加しやすい開催形態など工夫を図り、福祉課題を社会化する活動を展開しました。

場所：保健・福祉会館

開催日	内容	参加者
平成31年 4月16日	第255回「相手を受け入れる支援力を身につけよう」 講師：千葉 剛氏（鹿嶋市だいでう地域包括支援センター／茨城県社会福祉士会副会長／社会福祉士）	28名
令和元年 5月24日	第256回「身近な法律家 司法書士の仕事とは」 講師：鈴木伸洋氏（カシマ総合法務サービス／司法書士）	17名
6月20日	第257回「発達障害研修から得られたもの」 報告者：飯田 聡（神栖市社会福祉協議会／社会福祉士）	53名
7月24日	第258回「家族が変われば本人も変わる～ひきこもり家族相談の取り組み～」 講師：高橋眞利子氏（全国webカウンセリング協議会茨城支部めだかの学校代表／心理療法士） 名雪義一（神栖市社会福祉協議会／社会福祉士）	32名
8月29日	第259回「我が子がひきこもったとき～家族の役割と支援～」【DVD上映】 講師(解説)：高橋眞利子氏（全国webカウンセリング協議会茨城支部めだかの学校代表／心理療法士）	20名
9月19日	第260回「ひきこもりの方の社会復帰支援」 講師：根本久子氏（茨城NPOセンター・コモンズ／茨城県就労準備支援事業及び家計改善支援事業 主任支援員）	20名
10月24日	第261回「精神科医から学ぶ！精神障害のある方との関わり方」 講師：児玉知之氏（児玉医院 副院長／精神保健指定医）	49名
11月22日	第262回「発達障害とは何か～障害の理解と支援～」 講師：神山拓哉氏（茨城県発達障害者支援センターCOLORSつくば／臨床心理士）	47名
12月20日	第263回「発達障害を抱える子どもたちを支える基盤づくり ～地域の療育支援の視点から～」 講師：竹之内章代氏（東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科准教授／認定社会福祉士）	54名
令和2年 1月27日	第264回「成年後見制度 必要になるのはどんなとき？ ～地元弁護士がわかりやすく解説～」 講師：安重洋介氏（神栖法律事務所／弁護士）	39名
2月27日	第265回「高次脳機能障害を抱える方への支援 ～事例を通して症状と関わり方を学ぼう～」 講師：山中俊広氏（茨城県高次脳機能障害支援センター／支援コーディネーター） ※新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐ観点から、開催を延期	—
3月 日	※新型コロナウイルスの影響により開催中止	—

R元年度 10 回開催 参加者 359名

(前年度 12 回開催 参加者 487名)



(左写真)

第263回地域ネットワーク勉強会は、第9期発達障害療育者研修会(全5回の最終回)との合同開催として実施しました。保育士・幼稚園教諭・障害児支援事業所職員の他に、広く関心のある方も参加いただき、発達障害のある子へのサポート方法、各関係機関の連携の重要性について理解を深めました。

※講師：竹之内章代氏

3. 専門相談事業

(1) 障害者地域生活支援センターの運営（H19年度神栖市より受託。受託金額6,000,000円）

神栖市障害者相談支援事業を市（障がい福祉課）より受託し、日常生活等に関する相談、各種情報提供を行いました。

(i) 相談対応実績（相談形態）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓 口	9	3	15	25	30	30	35	26	26	35	33	45	312	148
電 話	54	51	47	59	83	131	145	66	80	84	87	170	1,057	433
訪 問	33	19	37	35	41	51	49	24	29	26	39	36	419	357
合 計	96	73	99	119	154	212	229	116	135	145	159	251	1,788	938
前 年 度	83	80	94	79	72	95	100	81	57	65	62	70	938	

(ii) 相談者内訳

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害	28	25	33	39	49	64	56	23	44	25	64	41	491	279
知的障害	20	4	14	18	26	46	55	23	24	32	23	64	349	163
精神障害	48	41	52	61	78	102	117	69	60	87	69	146	930	482
発達障害		2		1	1		1	1	6		3		15	11
重 複		1							1	1			3	2
難 病													0	1
合 計	96	73	99	119	154	212	229	116	135	145	159	251	1,788	938
前 年 度	83	80	94	79	72	95	100	81	57	65	62	70	938	

(iii) 相談内容内訳

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
福祉サービス利用	57	48	63	80	102	165	148	66	88	98	111	185	1,211	585
障害・病状について	5	3	1	9	2	12	9	5	3	3	2		54	71
健康・医療について	18	4	12	11	12	6	20	10	6	6	18	22	145	118
不安・心配事	2	1	14	5	11	5	6	6	10	6	5	12	83	44
保育・教育		2			1		1				3		7	5
家族・人間関係	1	1			1	1	3	3		12	2	6	30	2
家計・経済	4	1		6	4	4	6	4	1	2	3	4	39	10
就労関係	2	3	2					2	3				12	0
社会参加・余暇活動	7	10	5	7	21	19	31	20	19	17	14	21	191	85
その他			2	1			5		5	1	1	1	16	18
合 計	96	73	99	119	154	212	229	116	135	145	159	251	1,788	938
前 年 度	83	80	94	79	72	95	100	81	57	65	62	70	938	

(iv) 支援・対応内訳

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
情報提供	26	18	28	33	49	54	66	42	43	35	48	56	498	160
相談助言	7	12	8	8	9	6	13	15	8	17	12	24	139	90
サービス調整	31	36	51	68	78	78	88	52	63	67	71	103	786	395
同行支援	1												1	19
状況把握	12	1			1	48	42	1	7	18	10	23	163	87

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
ケア会議	1	1			3	1	3		3				12	6
アセスメント	5	5	5	5	5	5	5	5	4	5	7	5	61	64
モニタリング	12		6	5	9	20	12		6	3	11	40	124	109
申請代行	1		1					1	1				4	8
合 計	96	73	99	119	154	212	229	116	135	145	159	251	1,788	938
前年度	83	80	94	79	72	95	100	81	57	65	62	70	938	

(v) 障害支援区分認定調査（H18年度神栖市より受託）

障害者総合支援法におけるサービス利用のための介護給付の判定、審査に係る面接調査を、認定調査員研修を修了した職員が、障がい福祉課からの調査依頼により実施しました。

・調査実施件数

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害者	3			1	3	1	3			1	2		14	22
知的障害者	2	2	1	2	1	2		3	2	4	3	3	25	22
精神障害者		2	2	1	1	1	1	2	1			1	12	9
重複障害者			2			1			1	1		1	6	6
難病													0	1
合 計	5	4	5	4	5	5	4	5	4	6	5	5	57	60
前年度	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	5	60	

(2) 精神保健相談「こころの相談室」の充実（H20年度自主事業開始）

精神障害を抱える方や家族のための相談を精神保健福祉士が総合相談機能の中で受けます。地域の関係者と協力し早期発見から課題解決に向けた支援を行いました。

(i) こころの相談室対応実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓 口	5	3	13	5	5	9	4	2	1	3	3	7	60	76
電 話	13	5	9	10	5	6	4	6	3	4	3	6	74	24
訪 問	1		3	2	3	5	1						15	52
合 計	19	8	25	17	13	20	9	8	4	7	6	13	149	152
前年度	20	8	12	21	17	4	12	12	6	8	15	17	152	

ひきこもり家族相談 ※新規（R元年度自主事業開始）

増加傾向にあるひきこもりに関する家族からの相談に対し、相談支援体制の強化を図り、家族関係の再構築によるひきこもり支援について、心理療法士から助言を受けられる体制で相談支援を実施しました。

(ii) ひきこもり家族相談対応実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓 口	1		1	1	3	1				1	1	1	10	22
電 話	4	9	6	4	2	1	5	2		7	4	4	48	18
訪 問			1	2		2	2						7	6
家族相談（窓口）	1		1	1	1	1	1	2	1	1	1	2	13	
合 計	6	9	9	8	6	5	8	4	1	9	6	7	78	46
前年度	1	2	1	2	9	4	8	3	3	1	6	6	46	

(iii) 会議・研修等

開催日	内 容	場 所
令和元年 6月20日	市健康増進課とひきこもり相談支援に関する情報交換	保健・福祉会館
6月25日	茨城県精神保健福祉センター主催 令和元年度ひきこもり支援団体研修会	県精神保健福祉センター (水戸市)

(3) ことばと発達相談室（H元年度自主事業開始）

ことばや発達に不安を抱える児童と家族を対象に、言語聴覚士による専門相談を月4回実施しました。
(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和2年3月第2週以降の相談室は休止となりました。)

(i) 事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
開催回数	4	4	4	4	5	3	4	5	4	4	4	1	46	48
利用者数	14	15	14	14	21	10	12	15	14	13	13	3	158	184
前年度利用者	15	12	20	16	20	16	14	17	12	14	14	14	184	

(ii) 利用者アンケートの実施（令和2年2月）

- ・実施対象 27名
- ・回収数 14名（回収率 51.9%）
- ・利用頻度
 - 1. 月1回程度 1名（7.1%）
 - 2. 2ヶ月に1回程度 8名（57.1%）
 - 3. 3ヶ月に1回程度 5名（35.7%）
 - 4. 半年に1回程度 0名（0.0%）
- ・ことばと発達の相談室を利用した際の満足度
 - 1. 大変満足している 1名（7.1%）
 - 2. 満足している 7名（50.0%）
 - 3. ふつう 3名（21.4%）
 - 4. あまり満足でない 3名（21.4%）
 - 5. 不満である 0名（0.0%）

利用者の皆様からは相談内容、時間、料金については概ね満足頂くことができました。言語聴覚士との契約により開催回数の増加は困難な状況ですが、事前に保護者からの希望を聞き取りし、個々の状況に合わせキャンセル待ちで対応しました。個別支援目標の設定については言語聴覚士と協議し、よりよい支援に繋げていきます。

(4) 高齢者相談センターの運営（H19年度神栖市より受託。受託金額3,117,500円）

所定の区域（波崎、矢田部、土合）において、訪問活動による介護予防・生活支援サービス事業対象者の把握や高齢者のご家族等の生活相談に応じ、見守り訪問等を行いました。

本事業は令和2年度から地域包括支援センターに機能が集約されることを受け、今年度をもって委託終了となりました。業務内容や継続的支援が必要な方について後任事業所へ引き継ぎを行いました。

(i) 相談対応実績 担当圏域（波崎・矢田部・土合）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓 口	6	7	3	11	5	15	6	10	10	9	8	7	97	93
電 話	27	19	24	24	21	24	37	41	18	26	15	10	286	223
訪 問	29	21	21	32	32	20	21	17	13	10	11	47	274	267
合 計	62	47	48	67	58	59	64	68	41	45	34	64	657	583
前年度	52	52	55	33	49	40	56	55	61	38	52	40	583	

(ii) 市長寿介護課の主催会議等への参加

R元年度 11回参加(前年度14回参加)

開催日	内 容	会 場
平成31年 4月15日	神栖市医療・介護サービス事業者連絡会	保健・福祉会館
	第1回 包括支援センター・高齢者相談センター連絡会	保健・福祉会館
令和元年 5月20日	神栖市医療・介護サービス事業者連絡会	保健・福祉会館
	6月17日 第3回 包括支援センター・高齢者相談センター連絡会	保健・福祉会館
8月19日	第5回 包括支援センター・高齢者相談センター連絡会	保健・福祉会館
9月17日	神栖市医療・介護サービス事業者連絡会	保健・福祉会館
10月21日	第7回 包括支援センター・高齢者相談センター連絡会	保健・福祉会館
12月16日	第9回 包括支援センター・高齢者相談センター連絡会	保健・福祉会館
令和2年 1月20日	神栖市医療・介護サービス事業者連絡会	保健・福祉会館
2月17日	第11回 包括支援センター・高齢者相談センター連絡会	保健・福祉会館
	神栖市医療・介護サービス事業者連絡会	保健・福祉会館

(5) 生活困窮者自立支援事業の運営 (H29年度神栖市より受託。受託金額12,160,000円)

働きたくても働けない、住む所がない等、生活困窮による生活全般の困りごとの相談窓口を設置し、専門の支援員が、本会生活福祉活動を活用しながら、市や他機関と連携して、自立に向けた相談支援、就労支援を行いました。

(i) 相談対応実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓 口	18	18	14	14	16	9	13	12	11	7	9	6	147	201
電 話	38	40	24	28	18	6	6	7	10	3	25	6	211	166
訪 問	6	6	6	9	1	2	3	1		1	3		38	63
合 計	62	64	44	51	35	17	22	20	21	11	37	12	396	430
前年度	26	30	30	37	35	23	42	71	34	32	28	42	430	

(ii) 支援活動状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
相談件数(新規)	8	11	6	13	6	9	8	9	14	9	11	19	123	133
プラン作成(当月)	1	1				1		1					4	9
プ ラ ン の 内 訳	住居確保給付金	1	1			1		1					4	7
	自立相談支援事業 による就労支援	2	1			1		1					5	9
	生活福祉資金 による貸付							1					1	1
生活保護受給者等 就労自立促進事業	2	1				1		1					5	6
現支援件数	7	4	4	3	3	1	1	2	2	1	1		29	12

(iii) 生活困窮者自立支援事業 支援調整会議の開催

R元年度 5回開催 参加者数 22名(前年度7回39名)

開催日	内 容	場 所	出席者
平成31年 4月23日	プランの検討(1ケース)、プランの評価(1ケース)	保健・福祉会館	4名
令和元年 5月28日	プランの検討(1ケース)、プランの評価(3ケース)	保健・福祉会館	5名
9月25日	プランの評価(3ケース)	保健・福祉会館	6名
11月29日	プランの検討(1ケース)	保健・福祉会館	7名
令和2年 3月10日	プランの評価(2ケース) ※書面会議	-	-

(iv) 他機関の開催する連携会議等への参加

R元年度 11回参加(前年度4回参加)

開催日	内 容	場 所
令和元年 5月15日	茨城県社会福祉協議会主催 ツナガルねっとろっこう	タイヨーコミュニティルーム (鹿嶋市)
5月31日	茨城県社会福祉協議会主催 生活困窮者支援連絡会議	日本赤十字社茨城県支部 (水戸市)
6月25日	茨城県社会福祉協議会主催 ツナガルねっとろっこう	タイヨーコミュニティルーム (鹿嶋市)
6月28日	常陸鹿嶋公共職業安定所主催 鹿行地域生活保護受給者等自立促進事業協議会	常陸鹿嶋公共職業安定所 (鹿嶋市)
8月8日	茨城県、茨城県社会福祉協議会主催 生活困窮者自立支援制度 主任相談支援員研修	霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)
8月26日	茨城県主催 就労準備支援事業及び家計改善事業に係わる勉強会	茨城県開発公社ビル (水戸市)
9月18日	茨城県社会福祉協議会主催 ツナガルねっとろっこう	タイヨーコミュニティルーム (鹿嶋市)
11月12日	茨城県主催 生活困窮者自立支援制度 就労準備支援事業に係わる研修	霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)
11月19日	茨城県社会福祉協議会主催 ツナガルねっとろっこう	タイヨーコミュニティルーム (鹿嶋市)
11月28日	茨城県、茨城県社会福祉協議会主催 生活困窮者自立支援制 度 家計改善事業に係わる研修(前期)	中央児童相談所(水戸市)
令和2年 2月14日	市社会福祉課主催 任意事業(就労準備支援事業及び家計改 善支援事業)受託についての協議	保健・福祉会館

4. 職員派遣による相談支援・問題解決機能の強化(H26年度事業開始。派遣料35,028,000円)

本会職員の専門性を活かし、福祉相談支援業務を通じた公の福祉増進への貢献を目的として「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律(労働者派遣法)」にもとづく専門職派遣事業として実施しました。(平成30年11月1日 厚生労働大臣許可番号:派08-300697)

(1) 令和元年度派遣実績

- ・精神保健福祉士・社会福祉士の派遣(神栖市社会福祉課。1名)
障害者への支援体制を確保し、その自立及び生活意欲の助長促進、並びに生活の向上及び社会参加の促進を図り、社会福祉の総合的推進等を行うための相談援助業務に従事。
- ・精神保健福祉士・社会福祉士の派遣(神栖市障がい福祉課。1名)
精神保健福祉業務の推進体制を確保し、身体障害者など他の障害者福祉施策との連携や、社会福祉及び保健衛生行政の総合的推進等を行うための相談援助業務に従事。

- ・社会福祉士の派遣（神栖市長寿介護課。1名）
高齢者への支援体制を確保し、その自立及び生活意欲の助長促進、並びに生活の向上及び社会参加の促進を図る生活支援コーディネーター業務に従事。
- ・精神保健福祉士・社会福祉士の派遣（神栖市こども福祉課。1名）
児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応を目的とし、家庭における子どもの養育に関する相談・指導、虐待をはじめとする要保護児童の対応などの業務に従事。

・市民との協働による新たな地域づくり

1. コミュニティ活動の積極的支援

(1) サロンの立ち上げ支援の積極的展開（H21年度から福祉活動基金助成対象事業）

サロン活動は在宅の高齢者や障害者、子育て中の母親の交流の場、身近な住民同士が気軽に会食やレクリエーションを楽しめる場です。サロン活動は閉じこもり、認知症等を予防する効果が期待されています。社協ではサロン活動の立ち上げや運営の支援を行いました。

サロン名	種類	主な活動場所	開催日	回数	昨年度
わくわくサロン知手団地	高齢者サロン	東町区民館	第3月曜日	10回	11回
わくわくサロン知手浜	高齢者サロン	知手浜公民館	第1・3木曜日	19回	21回
ほっとサロン	高齢者サロン	大野原児童館	第1火曜日	9回	10回
ふれあいサロンめだか	高齢者サロン	新港公民館	第3日曜日	10回	11回
平泉わくわくサロン	高齢者サロン	平泉コミュニティセンター	第2火曜日	9回	10回
友愛サロン	高齢者サロン	溝口集落センター	第1月曜日	10回	11回
わくわくサロンはさき	高齢者サロン	日の出町区民館	第1月曜日	9回	10回
わくわくサロン松原	高齢者サロン	若ノ松区民会館	第3月曜日	10回	11回
わくわくサロンすこやか	高齢者サロン	はさき福祉センター	第3金曜日	10回	11回
わくわくサロン大潮	高齢者サロン	明神前区民館	第1土曜日	10回	10回
ティータイム	高齢者サロン	はさき生涯学習センター	第1土曜日	4回	10回
なごみ会	高齢者サロン	高浜公民館	第1土曜日	8回	9回
わくわくサロンあけぼの	高齢者サロン	知手中央仲町公民館	第1金曜日	11回	12回
お茶の間サロン笑い処	高齢者サロン	個人宅(日川)	第1金曜日	9回	9回
子育てふれあい広場ひよこ	子育てサロン	市保健・福祉会館	不定期	1回	2回
たんぽぽ広場	子育てサロン	若松公民館	不定期	2回	2回

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月中旬以降のサロンは休止となりました。

(2) 災害時を想定した繋がりづくり

災害時に備え、神栖市との連携会議や、研修会等に参加しました。また、ホームページでは国内で発生した災害状況や災害ボランティア募集状況について情報発信を行いました。

令和元年台風第15号、及び台風19号で甚大な被害を受け災害救助法が適用された千葉、茨城県内市町の社協に対し、他の市町村社協と連携を図り支援を行う必要があると判断の下、茨城県社協より「社会福祉協議会における災害時支援に関する協定」に基づく被災地社協への派遣要請がされました。

この要請を受け本会では、10月2日から千葉県鴨川市へ、10月16日から茨城県常陸太田市へ職員を派遣し、災害ボランティアセンター運営支援を行いました。

(i) 鴨川市災害ボランティアセンター（旧主基小学校内）

- ・センター開設期間：令和元年9月14日～10月31日
- ・派遣要請期間：令和元年9月20日～10月31日※
- ・派遣要請範囲：関東ブロック支援協定により茨城県及び栃木県内の市町村社協

派遣日程	人員	活動内容
10月2日～6日（5日間）	1名	ボランティア依頼ニーズ受付
10月8日～11日（4日間）	1名	ボランティア依頼ニーズ受付
派遣期間 9日間	2名	

※台風19号での茨城県内被災地対応に伴い10月14日以降の派遣要請は中止となりました。

(ii) 常陸太田市災害ボランティアセンター（常陸太田市役所金砂郷支所内）

- ・センター開設期間：令和元年10月15日～11月8日
- ・派遣要請期間：令和元年10月16日～11月8日
- ・派遣要請範囲：茨城県内鹿行ブロック、県央ブロックの市町村社協

派遣日程	人員	活動内容
10月16日～18日（3日間）	1名	ボランティア依頼ニーズ受付、ニーズ票整理
10月20日（1日間）	1名	ボランティア依頼ニーズ受付、ボランティア活動相談対応
10月21日（1日間）	1名	ボランティア依頼ニーズ受付、ボランティア活動相談対応
10月23日～24日（2日間）	1名	ボランティア依頼ニーズ受付、ニーズ票整理
10月26日～27日（2日間）	1名	ボランティア依頼ニーズ受付、ニーズ票整理
10月28日～29日（2日間）	1名	ボランティア依頼ニーズ受付、ニーズ票整理
10月30日～31日（2日間）	1名	ボランティア依頼ニーズ受付、ニーズ票整理
11月1日～2日（2日間）	1名	ボランティア依頼ニーズ受付、ニーズ票整理
11月3日～4日（2日間）	1名	ボランティア依頼ニーズ受付、ニーズ票整理
派遣期間 17日間	9名	

※10月19日、22日、25日は荒天によりボランティア受入が中止となったため派遣中止となりました。

(iii) 会議、研修等

開催日	内容	場所
令和元年7月12日	神栖市主催 防災講演会「もしものための、いつものつながりづくり」	かみす防災アリーナ
10月1日	全国社会福祉協議会主催 2019年度災害ボランティアセンター運営者研修（～3日）	タイム24ビル （東京都江東区）
令和2年1月22日	茨城県主催「原子力災害時等における要配慮者の避難体制の構築に向けた説明会」	銚田合同庁舎（銚田市）

(iv) 災害ボランティアセンター立ち上げマニュアルの改訂

災害ボランティアセンターの運営にあたっては、各市区町村社協単位で「立ち上げ（・運営）マニュアル」が整備され、このマニュアルをベースに、災害の種類、災害の規模・被災範囲に応じて、運営の規模やセンター内の班編制が決定されます。

本会ではマニュアルを平成21年に制定し、平成26年に見直しを行いました。これまでの被災地支援の経験と、平成30年度に改訂された「神栖市地域防災計画」との整合性をふまえ、事務局内に防災・災害プロジェクトチームを発足して見直し作業を行い、「(改訂第3版)災害ボランティアセンター立ち上げマニュアル(令和2年4月)」として完成させました。

(3) 福祉教育出前講座の推進（H5年度自主事業開始。事業費の一部に共同募金助成金を活用）

福祉体験講座として、市内の小中学校の児童・生徒・PTA等に出向き、各体験を通じ福祉について「心と体」で感じてもらうことを目的に実施しました。

(i) 実施状況

実施団体名	学年	開催日	内容	人数	職員・ボランティア
波崎小学校	3年	4月11日	事前打ち合わせ	2	職員2名
		5月11日	車いす、アイマスク体験	35	職員3名、ボラ4名
波崎西小学校	5年	4月24日	事前打ち合わせ	3	職員2名
		5月14日	福祉の講話・笑いヨガ	42	職員2名、ボラ5名
		6月10日	車いす、アイマスク体験	42	職員2名、ボラ3名
大野原西小学校	4年	5月8日	事前打ち合わせ	2	職員2名
		6月19日	福祉の講話	88	職員2名
		6月20日	手話体験	88	職員1名、ボラ3名
		8月21日	事前打ち合わせ	2	職員1名
		9月19日	車いす、アイマスク体験	88	職員2名、父兄12名
	3年	7月9日	高齢者(地域のシニアクラブ)との交流(昔遊び)	88	職員2名、ボラ17名
1,3年	12月17日	高齢者(地域のシニアクラブ)との交流(昔遊び)	149	職員1名、ボラ24名	
大野原小学校	6年	6月21日	事前打ち合わせ	2	職員1名
		7月11日	車いす体験	74	職員3名
		9月4日	事前打ち合わせ(市長寿介護課と合同)	1	職員1名、市職員2名、ボラ5名
		9月18日	高齢者疑似体験(市長寿介護課と合同)	74	職員2名、市職員2名、ボラ5名
	1年	12月13日	高齢者(地域のシニアクラブ)との交流(昔遊び)	81	職員1名、ボラ23名
植松小学校	4年	6月25日	事前打ち合わせ(市長寿介護課と合同)	1	職員1名
		6月27日	高齢者疑似体験(市長寿介護課と合同)	78	職員1名
軽野東小学校	4年	6月25日	事前打ち合わせ	1	職員1名
		7月10日	高齢者疑似体験	46	職員3名
軽野小学校	4年	9月3日	事前打ち合わせ	1	職員1名
		11月29日	福祉の講話	69	職員1名
		12月5日	高齢者疑似体験	69	職員2名
		12月12日	車いす体験	69	職員2名
横瀬小学校	5年	9月9日	事前打ち合わせ	2	職員1名、市職員2名、ボラ4名
		9月27日	高齢者疑似体験(市長寿介護課と合同)	83	職員2名、市職員2名、ボラ5名
		10月11日	車いす、アイマスク体験	83	職員2名
須田小学校	4年	10月9日	事前打ち合わせ	1	職員1名
		10月21日	車いす体験	47	職員1名、ボラ2名
やたべ土合小学校	4年	10月15日	高齢者疑似体験	55	職員1名
		10月25日	車いす、アイマスク体験	55	職員2名、ボラ4名
波崎三中	1年	11月12日	事前打ち合わせ	1	職員1名
		11月19日	事前打ち合わせ	1	職員2名
		11月20日	車いす、アイマスク、手話、点字、高齢者疑似体験	90	職員3名、ボラ8名
波崎二中	1年	12月6日	障害当事者(聴覚障害)との交流	54	職員1名、ボラ2名

実施団体名	学年	開催日	内容	人数	職員・ボランティア
柳川小学校	1,2年	12月10日	事前打ち合わせ	1	職員1名
	4年	1月8日	事前打ち合わせ	1	職員1名
	1,2年	1月17日	高齢者(地域のシニアクラブ)との交流(昔遊び)	31	職員1名、ボラ16名
	4年	1月28日	福祉の講話	15	職員1名
		2月5日	点字・車いす体験	15	職員1名、ボラ2名
		2月18日	障害者、ボランティアとの交流(車いすダンス)	15	職員1名、ボラ16名
神栖三中	1年	2月17日	事前打ち合わせ	1	職員1名、市職員2名
		2月25日	高齢者擬似体験(市長寿介護課と合同)	105	職員2名、市職員2名
太田小学校	4年	3月4日	事前打ち合わせ(新型コロナウイルスの影響で休校となり中止)		
		3月11日	高齢者擬似体験(新型コロナウイルスの影響で休校となり中止)		

本年度 延 44 回実施 延体験者数 1,851 名 延協力者数 239 名
(前年度 延 56 回実施 延体験者数 2,620 名 延協力者数 169 名)

(ii) 実施小・中学校へのアンケート実施(令和2年2月)

- ・実施対象 24 団体(市内小中学校) ・回収数 21 団体(回収率 87.5%)
- ※利用したことがある学校については利用学年別で回答を得ました。

【出前講座を利用した学校】 実施対象 14 校 17 学年 回収数 14 学年(回収率 82.4%)
※利用したことがある学校については利用学年別で回答を得ました。

- ・出前講座を実施しての満足度
 - ・講座の内容について
- | | | | |
|-------------|-----------------|------------|-----------------|
| 1. 大変満足している | 10 学年 (71.4%) | 1. 大変難しかった | 0 学年 (0.0%) |
| 2. 満足している | 3 学年 (21.4%) | 2. 難しかった | 0 学年 (0.0%) |
| 3. ふつう | 0 学年 (0.0%) | 3. 適切 | 11 学年 (78.6%) |
| 4. あまり満足でない | 0 学年 (0.0%) | 4. 易しかった | 1 学年 (7.1%) |
| 5. 不満である | 0 学年 (0.0%) | 5. 大変易しかった | 1 学年 (7.1%) |
| 回答無 | 1 学年 (7.1%) | 回答無 | 1 学年 (7.1%) |

【出前講座を利用していない学校】 実施対象 7 校 回収数 7 校 (回収率 100%)

- ・社協で実施する出前講座を知っていたか
 - ・今後この事業を利用したいか
- | | | | |
|-------------|---------------|------------|---------------|
| 1. 知らなかった | 0 校 (0.0%) | 1. 利用したい | 0 校 (0.0%) |
| 2. 必要なかった | 0 校 (0.0%) | 2. 機会があれば | 6 校 (85.7%) |
| 3. 学校独自で実施 | 3 校 (42.9%) | 3. 分からない | 0 校 (0.0%) |
| 4. 利用検討中だった | 1 校 (14.3%) | 4. 内容を知りたい | 1 校 (14.3%) |
| 5. その他 | 3 校 (42.9%) | 5. 特に必要ない | 0 校 (0.0%) |

福祉教育の取り組みの内容、実施による成果ともに概ね満足との評価をいただきました。今後も年間を通して福祉教育が展開できるような取り組みを進めるとともに、企業等への出前講座についてもPRを進めます。

(4) 当事者グループの側面的支援（H25年度から福祉活動基金助成対象事業）

当事者同士の情報交換・交流の場としての組織化や活動の活性化を図るための情報提供や側面支援を行いました。

(i) 介護者の会「わかば」活動支援

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
平成31年4月1日	情報交換会	9名	令和元年5月13日	情報交換会	6名
6月3日	情報交換会	9名	7月1日	情報交換・食事会	14名
8月5日	情報交換会	6名	9月2日	情報交換会	9名
10月7日	市内施設見学	11名	11月11日	情報交換・食事会	12名
12月2日	福祉用具勉強会	13名	令和2年1月6日	情報交換会	7名
2月3日	情報交換会	7名	3月	(休止)	

※社協ニュース5月1日号に紹介記事掲載
 本年度 11回開催 参加者数 97名
 (前年度 12回開催 参加者数 123名)

(ii) 「高次脳機能障害を考える会」活動支援

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
平成31年4月24日	情報交換会	6名	令和元年5月22日	情報交換会	6名
6月26日	情報交換会	6名	7月24日	情報交換会	3名
8月28日	情報交換会	6名	9月25日	情報交換会	3名
10月23日	情報交換会	5名	11月27日	情報交換会	6名
12月25日	情報交換会	5名	令和2年1月22日	情報交換会	6名
2月26日	情報交換会	4名	3月	(休止)	

※社協ニュース6月1日号に紹介記事掲載
 本年度 11回開催 参加者数 46名
 (前年度 12回開催 参加者数 77名)

(iii) 鹿島特別支援学校PTA及び卒業生保護者の交流会「ふたばの会」活動支援

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
平成31年4月10日	情報交換会	5名	令和元年5月8日	情報交換会	6名
6月12日	情報交換会	8名	7月10日	情報交換会	10名
9月11日	情報交換会	6名	10月9日	情報交換会	7名
11月13日	情報交換会	6名	12月11日	情報交換会	9名
令和2年1月8日	情報交換会	6名	2月19日	情報交換会	5名
3月	(休止)				

本年度 10回開催 参加者数 68名
 (前年度 6回開催 参加者数 43名)

2. 市民参加によるたすけあい活動の推進

(1) 様々な活動主体がつながりあえる仕組みづくり（自主事業）

ボランティアセンターでは、ボランティア活動に関する様々な相談、情報発信機能の拠点、交流の場として、交流サロンにボランティアコーディネーターを配置しています。ボランティアの育成や活動の支援、ボランティアニーズに対する調整等、市民参加の助け合い活動を応援しました。

ただし年度末は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、ボランティア活動や交流サロンの利用にも大きな影響が出ました。令和2年3月30日以降は市内施設の貸館が当面の間休止となったため、交流サロンも閉鎖となりました。

(i) 交流サロンの利用状況

(単位：人)

月次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
会議スペース	126	121	112	192	87	130	108	110	73	87	131	77	1,354	1,488
点訳室	12	14	15	14	10	9	15	11	15	10	16	7	148	135
録音室	4	6	16	21	11	13	15	18	9	13	13	9	148	52
合計	142	141	143	227	108	152	138	139	97	110	160	93	1,650	1,675

(ii) サロン内備品等の活用状況

月次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
ロッカー貸出 (団体。総数44)	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	24
コピーカード貸出 (団体)	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	32
掲示板、資料ラック 利用(件)	6	3	3	2	4	7	3	5	3	3	3	5	47	40
パソコン利用(件)	3	1	4	2	2	2	2	2	5	1	2	2	28	33
合計	65	4	7	4	6	9	5	7	8	4	5	7	131	129

(iii) ボランティア活動登録者数

内容	実績	前年度
団体登録	87組	83組
団体加入延人数	1,968名	1,731名
個人登録	44名	37名
登録者合計	2,012名	1,768名

(iv) ボランティア保険の加入者数

内容	実績	前年度
Aプラン	1,295	1,089
Bプラン	27	57
天災Aプラン	55	48
天災Bプラン	4	19
行事用保険	8	9
福祉サービス総合補償	2	2
送迎サービス補償	1	0
合計	1,381	1,213

(一般寄付金収入を財源とし掛け金の一部を助成)

(v) ボランティア相談

内容	方法			相談計	前年度
	窓口	電話	訪問		
1 ボランティア活動	45	60	8	113	79
2 ボランティア依頼	25	110	6	141	134
3 ボランティア保険	7	15	3	25	9
4 交流サロン	2	1	0	3	0
5 福祉活動基金等助成	4	3	0	7	1
6 善意銀行	17	56	33	106	104
7 災害時対応	8	5	0	13	7
8 広報啓発	8	5	12	25	18
9 ボランティア・市民活動講座、交流会	8	15	12	35	20
10 ういるかみず	22	368	78	468	510
11 ファミリーサポートセンター	259	1,017	116	1,392	1,105
12 地区・目的別サロン	2	14	7	23	26
13 福祉団体	0	1	6	7	4
14 その他	0	0	0	0	1
合計	407	1,670	281	2,358	2,018

(相談受付後の結果内訳)

	実績	前年度
サービス利用調整	2,244	1,863
問合せ・情報提供	103	153
他機関紹介	3	1
その他	8	1
合計	2,358	2,018

(2) 各種講座の開催を通じた新たな人材の開拓

(i) 輝くための男の講座（茨城県ボランティア基金助成事業）

定年期を迎える60代の男性を主な対象とし、人生を楽しく充実して過ごすために日常生活に役立つ技術教室“障子張り”や“庭木の剪定”、料理の“そば打ち”、を通じて、参加者同士の仲間づくりや地域活動に繋がるきっかけづくりとなる講座を開催しました。

(応募者16名。参加者15名。全日程への参加7名) (前年度の参加者8名)

【1日目】日 時 令和元年10月16日(水) 10時00分～14時00分
場 所 神栖市保健・福祉会館 栄養実習室、健康相談室
内 容 そば打ちにチャレンジ(講師 二八そば越後 水島義治氏、水島文夫氏)
参加者 10名

【2日目】日 時 令和元年10月17日(木) 9時00分～正午
場 所 はさき福祉センター 中庭
内 容 庭木のせん定・手入れ教室(講師 シルバー人材センター会員)
参加者 11名

【3日目】日 時 令和元年10月23日(水) 9時00分～14時30分
場 所 神栖市シルバー人材センター ワークプラザ、会議室
内 容 (午前) 障子の張り替えにチャレンジ(講師 シルバー人材センター会員)
(午後) コーヒーを飲みながら参加者同士の交流及びボランティア活動の紹介
参加者 8名

(ii) ボランティアセンターでのボランティア体験(自主事業)

毎年7、8月は、子どもから大人まで誰もが気軽にボランティア活動に参加できる体験プログラムが全国各地で展開される「ボランティア体験月間」です。本会では、児童も参加しやすい夏休み期間中に、登録ボランティアグループに協力いただき以下の体験プログラムを実施しました。

開催日	プログラムの内容	場 所	参加者
令和元年 7月27日	手話体験(協力:神栖市手話サークル虹の会)	保健・福祉会館	9名
7月30日	点字体験(協力:ひとみの会)	保健・福祉会館	1名
8月1日	ベルマークの仕分け体験(協力:鐘の会)	保健・福祉会館	6名
8月20日	バルーンアート体験(協力:バルーンアートwa'mくる)	保健・福祉会館	6名
8月21日	ベルマークの仕分け体験(協力:ベルの会)	はさき福祉センター	1名

(3) 住民参加により福祉課題を直接解決するための基盤強化

(i) 住民参加型在宅福祉サービス「ういるかみす」の運営 (H8年度自主事業開始)

(ういるかみす会員利用料等による独立採算)

日常生活の家事支援が必要な一人暮らし高齢者や高齢者世帯、身体の不自由な方がいる世帯等に、買い物や庭の掃除、通院時の見守り等を、協力会員が有料で提供します。活動を通じて地域の福祉課題のニーズ発掘と、住民による課題解決を推進しました。

(ア) 会員状況 利用会員 46名(前年度 50名) 協力会員 30名(前年度 29名)

(イ) 実施状況

月次	活動回数	利用時間	利用料	交通費	合計
平成31年4月	48	66.0	46,200	9,600	55,800
令和元年5月	47	73.5	51,450	9,400	60,850
6月	45	71.0	49,700	9,000	58,700
7月	52	75.0	52,500	10,400	62,900
8月	48	81.0	56,700	9,600	66,300
9月	48	67.0	46,900	9,600	56,500
10月	50	71.0	49,700	10,000	59,700
11月	50	69.0	48,300	10,700	59,000
12月	46	69.5	49,350	9,900	59,250
令和2年1月	44	58.0	40,600	8,600	49,200
2月	45	64.0	44,800	9,000	53,800
3月	51	73.0	51,100	10,200	61,300
合計	574	838.0	587,300	116,000	703,300
前年度合計	632	1,003.0	702,100	126,400	828,500

(ウ) 研修等

・ういるかみす協力会員定例会

2回開催(平成31年4月3日、令和元年10月2日)

・ういるかみす協力会員交流会

期日 令和2年2月20日(木) 参加者 協力会員8名

場所 市保健・福社会館 2階 会議室2

内容 ・令和元年度実績報告、情報交換会(感染症予防)、交流レクリエーション(笑いヨガ)

・ういるかみす協力会員養成講座

(3月10日の開催を予定していましたが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。)

(エ) 利用者アンケートの実施(利用会員:令和2年2月)

・実施対象 22名(平成31年4月～令和元年12月に3回以上利用) ・回収数 15名(回収率 68.2%)

・支援内容についての満足度

1. 大変満足している 5名(33.3%)
2. 満足している 3名(20.0%)
3. ふつう 5名(33.3%)
4. あまり満足でない 2名(13.3%)
5. 不満である 0名(0.0%)

・支援対応について

1. 大変満足している 7名(46.7%)
2. 満足している 4名(26.7%)
3. ふつう 3名(20.0%)
4. あまり満足でない 1名(6.7%)
5. 不満である 0名(0.0%)

(オ) 利用者アンケートの実施（協力会員：令和2年2月）

・実施対象 31名（平成31年4月～令和元年12月に3回以上活動） ・回収数 15名（回収率 48.4%）

・活動に対する満足度

- 1. 大変満足している 2名（13.3%）
- 2. 満足している 6名（40.0%）
- 3. ふつう 6名（40.0%）
- 4. あまり満足でない 1名（6.7%）
- 5. 不満である 0名（0.0%）

・活動頻度について

- 1. 大変満足している 1名（6.7%）
- 2. 満足している 4名（26.7%）
- 3. ふつう 6名（40.0%）
- 4. あまり満足でない 4名（26.7%）
- 5. 不満である 0名（0.0%）

利用会員、協力会員ともに概ね満足の評価をいただきましたが、利用会員からは支援内容について、協力会員からは活動頻度について様々なご意見も伺っています。住民参加の支え合い活動として今後も理解と協力を得られるよう、広報紙やチラシ等で活動をPRし、また定期的な協力会員へのフォローアップに取り組みながら、安心して利用できる体制を整えます。

(ii) ファミリーサポートセンターの運営（H18年度市より受託。受託金額4,416,000円）

子育ての援助を受けたい方(利用者)、また子育てのお手伝い・支援をしたい方(子育てサポーター)がそれぞれ会員登録し、会員相互の援助活動を行い、地域の子育て支援を図ることを目的とし、そのための総合的なコーディネート活動を展開しました。

(ア) 利用者の登録状況

（3月末登録者数 860名）

（前年度 811名）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
神栖地区	登録	16	5	6	8	11	11	8	10	7	12	6	7	107
	退会	45							2				2	49
	会員数	593	598	604	612	623	634	642	650	657	669	675	680	680
	実利用数	24	19	30	26	24	28	27	25	31	27	26	22	92
波崎地区	登録	4	2	1	2		3			1	1		1	15
	退会	21					1						2	24
	会員数	172	174	175	177	177	179	179	179	180	181	181	180	180
	実利用数	20	11	14	10	9	11	18	13	12	16	10	10	40
合計	登録	20	7	7	10	11	14	8	10	8	13	6	8	122
	退会	66					1		2				4	73
	総会員数	765	772	779	789	800	813	821	829	837	850	856	860	860
	実利用数	44	30	44	36	33	39	45	38	43	43	36	32	132

※7年以上利用歴のない会員は自動退会（平成26年4月1日～）

(イ) 子育てサポーターの登録状況（3月末登録者数 240名）

（前年度 239名）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
神栖地区	登録				6		1							7
	退会							1			1	1	3	6
	会員数	139	139	139	145	145	146	145	145	145	144	143	140	140
	実働数	16	14	15	18	16	17	21	20	19	18	16	12	29
波崎地区	登録				2									2
	退会											2		2
	会員数	100	100	100	102	102	102	102	102	102	102	100	100	100
	実働数	11	7	11	10	8	9	9	8	9	9	8	7	14

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
合計	登録				8		1							9
	退会							1			1	3	3	8
	総会員数	239	239	239	247	247	248	247	247	247	246	243	240	240
	実働数	27	21	26	28	24	26	30	28	28	27	24	19	43

(ウ) 活動実績

内 容	神栖地区	波崎地区	合計	前年度
①保育施設の保育開始時や保育終了後の預かり	9	0	9	4
②保育施設までの送迎	226	63	289	259
③放課後児童クラブ終了後の預かり	14	55	69	32
④学校の放課後の預かり	16	3	19	24
⑤冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の預かり	27	8	35	22
⑥買い物等外出の際の預かり	175	115	290	294
⑦子どもの習い事等の場合の援助	147	181	328	344
⑧保育施設・学校等が休みの場合の援助	8	0	8	2
⑨保護者の就労の援助	53	93	146	176
⑩児童クラブ開始前の預かりと送り	168	0	168	166
⑪他のきょうだい育児中の支援	187	14	201	119
⑫親自身のリフレッシュ	22	8	30	76
⑬学校開始前の校内での預かり～教室までの送り	0	14	14	121
⑭その他(上記以外の活動内容)	18	9	27	68
合計活動件数	1,070	563	1,633	1,707
(前年度活動件数)	1,043	664	1,707	

(エ) 研修等

・子育てサポーター養成基礎研修

期 日 令和元年6月12日(水)・13日(木)・7月3日(水) 【計3日間】

場 所 保健・福祉会館 集会室B、神栖消防署

内 容 ・神栖市の子育て支援支援の取り組み ・子育ての現状を知ろう
 ・今どきの育児情報と乳児支援のポイント ・心の通い合う保育とは
 ・子どもの発達(①生まれてからの生育・成長過程、②発達障害の種別と特徴)
 ・子どもの事故と安全及び緊急時の対応 ・子どもの成長に合わせた遊びの工夫
 ・緊急時の対応(普通救命講習I)

受講者 8名(うち子育てサポーター登録者8名)

・ファミリーサポートセンター会員交流会

期 日 令和元年11月21日(木) 場 所 保健・福祉会館 研修室

内 容 親子のリズム運動あそび&ゆずりますマーケット

参加者 保護者30名、子ども32名、子育てサポーター14名 計76名

・子育てサポーターフォローアップ研修

期 日 令和2年2月26日(水) 場 所 神栖市保健・福祉会館 2階 会議室2

内 容 ・講話『年齢にあった絵本の選び方と読み聞かせのコツ』

講師 波崎こども園 園長 坂尾志津子氏

・「サポーターcafé」(サポーターの情報交換)

参加者 子育てサポーター23名

(オ) アンケートの実施（利用会員：令和2年2月）

- ・実施対象 50名
- ・回収数 23名（回収率 46.0%）
（平成31年4月から令和元年12月の間に3回以上利用した会員）
- ・事業を利用しての満足度
 - 1. 大変満足している 17名（73.9%）
 - 2. 満足している 5名（21.7%）
 - 3. ふつう 0名（0.0%）
 - 4. あまり満足でない 1名（4.3%）
 - 5. 不満である 0名（0.0%）
- ・利用時の調整について
 - 1. 大変満足している 16名（69.6%）
 - 2. 満足している 5名（21.7%）
 - 3. ふつう 1名（4.3%）
 - 4. あまり満足でない 1名（4.3%）
 - 5. 不満である 0名（0.0%）

(カ) アンケートの実施（子育てサポーター：令和2年2月）

- ・実施対象 34名
- ・回収数 16名（回収率 47.1%）
（平成31年4月から令和元年12月の間に3回以上活動した会員）
- ・サポート活動に対する満足度
 - 1. 大変満足している 2名（12.5%）
 - 2. 満足している 7名（43.8%）
 - 3. ふつう 7名（43.8%）
 - 4. あまり満足でない 0名（0.0%）
 - 5. 不満である 0名（0.0%）
- ・活動頻度について
 - 1. 大変満足している 2名（12.5%）
 - 2. 満足している 3名（18.8%）
 - 3. 適当 11名（68.8%）
 - 4. あまり満足でない 0名（0.0%）
 - 5. 不満である 0名（0.0%）

新規の利用登録者は増えていますが、事業を支えるサポーターの登録数は微増であるため、サポーターの養成講座では受講しやすい日程や内容を検討し、新たな協力者の確保に努めます。また、安心・安全なサービス提供を目指し、利用会員とサポーターが共に満足感が得られるよう、市と連携してサービスの充実に取り組みます。

(4) 高校生の進路アシストカレッジの開催（H24年度自主事業開始）

事業費の一部に共同募金助成金、茨城県ボランティア基金助成金を活用

介護職や看護職、保育者やソーシャルワーカーなど、福祉や医療の仕事に興味・関心を持つ高校生を対象に、福祉や医療の専門職とは何かを実際の現場で体験することで将来の職業選択や福祉・医療に関する資格取得を目指すきっかけを支援することを目的に開催しました。

- ・期 間：令和元年7月23日～8月9日【期間中の6日間で実施】
- ・募集定員：20名
- ・参加申込：17名（高校1年生1名・高校2年生6名・高校3年生10名）
- ・全課程修了者（修了証交付対象者）：17名
- ・進学先推薦状発行依頼：8人10件
- ・開催日程 (前年度は平成30年7月23日～8月10日に開催 参加者数20名)

日 程	研 修 内 容	場 所
令和元年 7月23日	第1日目（開講式、オリエンテーション） ・講座「協力することの大切さを改めて考えよう」 <講師>恵日山長照寺 住職 吉本 剛仁氏 ・職場体験実習事前説明	恵日山長照寺 (神栖市太田)

日 程	研 修 内 容	場 所
7月24日 ～ 8月8日	第2日目～5日目（職場体験実習） ・受講者が下記実習受入協力施設で各自4日間の実習 <医療機関> 神栖済生会病院、白十字総合病院、渡辺病院、かしまなだ診療所、新扇歯科医院 <保育機関> 波崎こども園、うずも保育園、大野原保育所、軽野保育園、きさき保育園、深芝保育園、土合舎利保育園、波崎ひかり保育園 <高齢者施設> ふくしの介護センター、デイサービスセンターみのり、みのり須田 <障害者施設> グッドライフ神栖、ハミングハウス、でいサービスみなど、福祉作業所きぼうの家、デイサービスセンターのぞみ	
8月9日	第6日目（修了証交付及び閉講式） ・グループディスカッション「専門職に必要な心構えについて」 <助言者> 鹿島病院 齊藤 和俊氏（作業療法士） ふくしの介護センター 五十嵐幸子氏（介護福祉士） デイサービスセンターのぞみ 神舎 倫子氏（看護師） 神栖市子育て支援課 早見 咲絵氏（保育士） 神栖市社協 飯田 聡（社会福祉士） ・講話「福祉・医療の専門職になるために必要なこと」 <講師> 神栖ケアサポートセンター 所長 土井 真理氏（看護師）	中央公民館

(5) 福祉活動基金の運用（自主事業。S61年度積立開始。H4年度から助成事業開始）

（福祉活動基金の果実及び原資、茨城県ボランティア基金助成金を活用）

神栖市における地域福祉の向上をめざし、福祉活動に関わる地域住民・民間団体の自助的で継続的な福祉活動を育成・助長することを目的として設置しています。基金の運用益は市内のボランティア活動振興等に充てられ、申請内容は「福祉活動基金管理運営委員会」へ諮問されます。

・令和元年度神栖市社会福祉協議会福祉活動基金 助成一覧

No.	申請者名	申請金額	決定額	前年度助成	摘要
1	神栖輝楽シニア倶楽部	50,000	50,000	50,000	ボランティアグループ
2	緑趣会	3,000	3,000		ボランティアグループ
3	鹿麗会	50,000	50,000		ボランティアグループ
4	波崎高等学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
5	神栖第一中学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
6	神栖第二中学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
7	神栖第三中学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
8	息栖小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
9	軽野東小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
10	大野原小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
11	横瀬小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
12	深芝小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
13	波崎西小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
14	須田小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
15	柳川小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
16	太田小学校	50,000	50,000		ボランティア協力校
17	やたべ土合小学校	50,000	50,000		ボランティア協力校

No.	申請者名	申請金額	決定額	前年度助成	摘要
18	波崎第二中学校			50,000	ボランティア協力校
19	植松小学校			50,000	ボランティア協力校
20	波崎小学校			50,000	ボランティア協力校
合計額		803,000	803,000	800,000	

(6) 入れ歯回収ボックスの設置協力 (H20年度自主活動開始)

NPO法人日本入れ歯リサイクル協会へ協力し、不用になった入れ歯の回収ボックスを、平成20年9月から神栖市保健・福社会館、神栖市はさき福祉センターに設置。回収された入れ歯に含まれる貴金属が換金され、40%がユニセフに、40%が本会善意銀行へ寄付されました。

本年度実績 8件 (昨年度7件)

(7) きずなBOXの設置協力 (新規。自主活動)

NPO法人フードバンク茨城と連携し、市民が食品を寄付できる「きずなBOX(食料収集箱)」を、令和元年7月から神栖市保健・福社会館内交流サロンに設置しました。BOXに寄せられた食品(乾麺、レトルト食品、缶詰等、常温保存可能・未開封で賞味期限が2ヶ月以上残っているもの)は生活困窮者支援や市内社会福祉施設で活用させていただきました。

また、NPO法人フードバンク茨城本部からも食品の提供を受けられるようになり、特に年度末は、新型コロナウイルスの影響で生活困窮に陥った世帯への緊急生活支援(食材支援)のための現物支援など、食品ロスの削減と並行して地域福祉のための活用に取り組みました。

(NPO法人フードバンク茨城のほかに、一般社団法人日本非常食推進機構からも食材の提供をいただいています。詳細は寄付金明細書(物品預託。p91～)でご確認ください。)

・きずなBOXに寄せられた食品(総重量)

月次	重量(kg)	寄せられた食品の内容(主なもの)
令和元年7月	6.8	乾麺(パスタ)
8月	72.5	乾麺(パスタ、そば、素麺)、即席麺、レトルト品、缶詰、玄米、調味料、油、海苔他
9月	18.8	乾麺(パスタ、うどん、素麺)、缶詰、調味料他
10月	16.1	乾麺(素麺)、調味料他
11月	3.7	缶詰、調味料他
12月	11.1	即席麺、お菓子他
令和2年1月	15.9	缶詰、調味料、お菓子他
2月	6.8	乾麺(パスタ)、レトルト品他
3月	2.3	乾麺(うどん)、海苔他
合計	154.0	(当月末時点の食品の在庫 3.9 kg)

(8) 神栖市社協会長顕彰の実施 (H20年度自主事業開始)

本市において、社会福祉活動に関し功績のあった団体や個人を顕彰し、住民参加による「わたしたちでつくるやさしいまち」づくりを推進する契機とするために実施しました。

市内の社会福祉事業功労者や、社会福祉活動に積極的に協力援助された方で、かつ、社会福祉の分野で国や県、市などから、まだ表彰を受けていらっしゃらない方を対象に実施します。元年福祉感謝会において、43名の方と3つの団体に、賞状並びに記念品を贈呈しました。

・令和元年度神栖市社会福祉協議会会長表彰受賞者（順不同、敬称略）

民生委員・児童委員（在職期間9年以上。27名）

鈴木 利夫	森本 政一	山口 敬子	石川 正人	立原ひろみ
吉川 尚子	塚口 忠男	山家多美子	野口 茂治	五十嵐恭子
玉造 陽子	須之内儀兵衛	鎌田 肇	池田 克則	藤代 静江
須之内正昭	保立 和清	山中 悦朗	小林 照子	岩井 定夫
岩井 英子	伊藤 修二	加藤 時一	塚口 礼子	細田 博
三好 恵子	鈴木 卓			

社会福祉団体・社会福祉施設の役員（在職期間10年以上。7名）

高橋 三男	神栖市身体障害者福祉協議会	小堀 清吉	(福)小堀会	きさき保育園
須之内政子	神栖市身体障害者福祉協議会	小堀美佐子	(福)小堀会	きさき保育園
木内 亨	(福)仁善会 舍利保育園	野口 昭司	(福)小堀会	きさき保育園
		花ヶ崎明治	(福)小堀会	きさき保育園

社会福祉施設の職員（在職期間10年以上かつ年齢40歳以上。9名）

粕谷 早苗	(福)小堀会	きさき保育園	社会福祉の進展に寄与（3団体） プアラレア・フラ・オハナ 友愛サロン わくわくサロン大潮
山崎 理子	(福)小堀会	きさき保育園	
松山 順子	(福)小堀会	きさき保育園	
渡辺 恭子	(福)小堀会	きさき保育園	
柳沼恵美子	(福)小堀会	きさき保育園	
岡野 幸江	(福)小堀会	きさき保育園	
池永 文美	神栖市立波崎こども園		
浜崎 美和	(福)萬徳寺保育園		
風間 愛	幼保連携型認定こども園平泉幼稚園		

・福祉感謝会の開催（H21年度自主事業開始）

期 日 令和2年年2月15日（土）
場 所 保健・福祉会館 研修室
内 容 表彰式典及び記念映画上映会『くちづけ』
参加者 154名（前年度参加者 71名）



受賞者のみなさん

．必要とされるサービスの提供と利用支援

1．法人後見機能の発揮と権利擁護活動の充実

(1) 福祉後見サポートセンターかみすの運営（H28年度自主事業開始、H29年度神栖市より法人後見支援支援業務の一部受託。受託金額373,424円）

「福祉後見サポートセンターかみす」は、資力が乏しく、判断能力が不十分な認知症高齢者、知的障害者及び精神障害者など、特に支援が必要な方の市民的権利を守り、身上監護と財産管理の両面から援助を行う成年後見人を、本会が法人として受任する（法人後見受任）事業を実施します。

成年後見制度利用支援と、日常生活自立支援事業をセンターで一体的に展開することで、権利擁護に関する課題を一元的に受け止め、関係機関との連携のもと、制度の利用促進に努めました。

(i) 事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
相談件数(新規)	1	3	3	0	2	4	1	1	9	2	4	1	31	18
内新規受任相談	0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4	3
受任件数(当月)	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	3	0
現受任件数	5	5	5	6	5	5	5	5	7	7	7	7		5
受任活動件数	23	31	19	22	39	33	27	19	40	57	56	68	434	221
専門員活動件数	27	45	28	24	49	39	37	21	50	59	63	69	511	262

(ii) 事業受任状況 R元年度 新規受任3件 終了1件（前年度 新規受任0件 終了0件）延べ受任9件

No.	身体状態	類型	性別	年齢	居所環境	生活 基盤	支援(月)		審判 確定日	備考 終了日
							金銭 管理	身上 監護		
1	認知症	後見	女性	74	特養入所(審判確定時入院中)	年金	1回	1回	H28.07.29	
2	知的障害	後見	男性	85	特養入所	生保	1回	1回	H29.02.07	
3	認知症	後見	男性	75	老健入所(審判確定時入院中)	年金	1回	1回	H29.06.23	
4	認知症	保佐	男性	71	自宅	生保	1回	1回	H29.11.17	
5	認知症	後見	女性	78	有料老人ホーム入所	生保	1回	1回	H30.02.20	
6	認知症	後見	女性	91	総合病院入院(R1.8.24死去)	年金	1回	1回	R01.07.11	R01.08.24
7	認知症	後見	男性	87	自宅	生保	1回	1回	R01.12.18	
8	認知症	後見	女性	81	自宅	生保	1回	1回	R01.12.18	

(iii) ケアカンファレンス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
回数	1	1	1	0	1	0	2	0	4	1	0	2	13	8
参加者	5	7	4	0	5	0	7	0	23	8	0	22	81	40

(iv) 啓発・会議・研修関連事業

開催日	内容	会場
令和元年 5月1日	社協ニュース令和元年5月号にて「福祉後見サポートセンターかみす」利用案内記事を掲載	新聞折込市内全戸配布
7月5日	わくわくサロン「お茶の間サロン笑い処」にて福祉後見サポートセンターかみす事業説明	笑い処会場小峰宅
令和2年 1月9日	社協ニュース令和2年1月号にて「福祉後見サポートセンターかみす」利用案内記事を掲載	新聞折込市内全戸配布
1月27日	法人後見支援事業講演会(地域ネットワーク勉強会合同開催) テーマ：成年後見制度 必要になるのはどんなとき	保健・福祉会館

開催日	内 容	会 場
2月3日	茨城県・茨城県社協共催「成年後見制度に係る地域別市町村連絡会」【水戸家裁麻生支部管轄ブロック】への出席	天王崎観光交流センターコテラス（行方市）
2月12日	鹿行ブロック事務局長会・茨城社協職連協鹿行支部共催研修会（成年後見制度について）	保健・福祉会館
2月20日	茨城県・茨城県社協共催 成年後見研修会「成年後見制度利用促進に向けた体制整備について」への出席	霞ヶ浦環境科学センター（土浦市）

(2) 日常生活自立支援事業の受託運営（H13年度茨城県社会福祉協議会より受託。）

受託金額 1,317,000円)

認知症高齢者や知的または精神の障害がある方など、判断能力が不十分で、かつ親族等の援助が得られない方に対し、成年後見制度の手続きを行う前段階の支援として、専門員または生活支援員が福祉サービスの利用手続きの援助や日常生活の金銭管理援助及び書類等の預かりサービスなどを実施しました。

(i) 事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
相談件数	4	2	3	3	2	2	3	1	0	0	3	5	28	35
内新規利用相談	4	2	3	3	2	2	1	1	0	0	3	5	26	31
契約件数(新規)	1	0	1	0	0	2	0	2	0	0	0	0	6	10
解約件数	0	1	0	0	1	1	0	0	2	0	0	0	5	5
現契約者数	25	24	25	25	24	25	25	27	25	25	25	25		24
支援員活動件数	12	12	13	12	10	12	12	13	12	13	12	10	143	121
専門員活動件数	65	60	49	63	67	77	69	60	62	52	60	93	777	704
活動支援員数	5	5	5	4	4	4	4	5	5	5	5	4		5

(ii) 事業利用者状況

R元年度 新規契約6件 解約5件 (前年度 新規契約10件 解約5件)

No	種別	性別	年齢	生活環境	生活 基盤	支援頻度(月)			契約日	解約日
						金銭 管理	書類 預り	状況 確認		
1	精神	男性	74	在宅	生・年	1回		1回	H19.07.26	継続
2	認知症	女性	91	介護老人保健施設入所	年金	1回		1回	H26.02.25	R01.08.05
3	知的	女性	74	在宅	生・年	2回		2回	H26.09.11	継続
4	認知症	女性	89	在宅	年金	2回		2回	H26.12.08	継続
5	精神	女性	70	在宅	年金	1回		1回	H27.05.11	継続
6	認知症	女性	87	在宅	生保	1回		1回	H27.06.19	R1.12.10
7	認知症	男性	71	在宅	年金	2回		2回	H27.08.03	継続
8	認知症	男性	63	在宅	生・年	2回		2回	H27.11.18	継続
9	認知症	女性	84	在宅	年金	2回		2回	H27.12.28	継続
10	認知症	男性	75	在宅	年金	2回		2回	H28.02.15	継続
11	認知症	女性	90	在宅	生保	1回		1回	H29.01.31	R01.05.21
12	精神	女性	49	在宅	年金	1回		1回	H29.07.13	継続
13	認知症	男性	74	在宅	年金	1回		1回	H29.11.20	継続
14	知的	女性	55	在宅	生・年	2回		2回	H29.11.20	継続
15	知的	女性	33	在宅	生・年	2回		2回	H29.11.20	継続
16	認知症	女性	81	在宅	年金	1回		1回	H30.03.28	継続
17	認知症	男性	61	ホスピス型高齢者住宅入所	生保	1回		1回	H30.05.17	継続
18	認知症	女性	77	在宅	生保	1回		1回	H30.10.15	継続

No	種別	性別	年齢	生活環境	生活 基盤	支援頻度(月)			契約日	解約日
						金銭 管理	書類 預り	状況 確認		
19	認知症	男性	68	複合型サービス事業所入所	年金	1回		1回	H30. 11. 09	継続
20	知的	女性	68	障害者グループホーム入所	年金	1回		1回	H30. 12. 05	継続
21	認知症	男性	80	在宅	生保	1回		1回	H30. 12. 27	R01. 12. 27
22	認知症	男性	85	介護老人保健施設入所	年金	1回		1回	H31. 01. 28	継続
23	認知症	男性	66	障害者グループホーム入所	生・年	1回		1回	H31. 02. 12	継続
24	認知症	女性	77	在宅	年金	1回		1回	H31. 03. 01	継続
25	認知症	男性	87	在宅	年・生	1回		1回	H31. 04. 08	継続
26	認知症	男性	73	在宅	年・生	1回		1回	R01. 06. 28	R01. 09. 25
27	認知症	男性	74	在宅	生保	1回		1回	R01. 09. 10	継続
28	知的	女性	58	障害者グループホーム入所	年・生	1回		1回	R01. 09. 25	継続
29	認知症	女性	69	在宅	年・生	1回		1回	R01. 11. 01	継続
30	精神	男性	69	在宅	生保	1回		1回	R01. 11. 21	継続

(iii) ケアカンファレンス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
回数	3	3	1	3	5	3	0	1	1	1	1	0	22	20
参加者	17	20	6	15	24	26	0	5	4	5	7	0	129	108

(iv) 日常生活自立支援事業にかかる研修

開催日	研修内容	会場
令和元年 12月2日	現任生活支援員研修	茨城県総合福祉会館 (水戸市)

(v) 日常生活自立支援事業にかかる調査等

開催日	内容	調査実施機関
令和元年 11月22日	福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）の実施状況調査	茨城県運営適正化委員会

「福祉後見サポートセンターかみす」では、身近な成年後見制度の相談機関として利用相談から支援まで上記事業を一体的に実施することで市内の権利擁護支援体制の強化に努めています。今後さらなる相談の増加が見込まれることから、関係機関との連携をより強化し、制度の利用啓発を進め、法人後見受任を積極的に行います。

(3) 福祉後見サポートセンターかみす運営委員会

福祉後見サポートセンターかみすの適正運営をはかるため、法定後見の受任審査や事業全般に係る助言・指導や財産の管理状況の監査を行い、事業の運営について会長に意見具申します。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
令和元年 5月22日	<第1回>持ち回り審査（～28日） 法人後見受任審査について（1件候補者受任決定）	運営委員6名
8月20日	<第2回> 福祉後見サポートセンターかみす運営現状について 法人後見受任審査について（2件候補者受任決定）	運営委員4名

開催日	協議事項	出席
令和2年 2月17日	<第3回>書面会議（～3月6日） 福祉後見サポートセンターかみす運営現状について	運営委員6名

福祉後見サポートセンターかみす運営委員（令和2年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	氏名	備考（役職等）		氏名	備考（役職等）
1	今郡利夫	社会福祉関係者（委員長）	4	安重洋介	司法関係者
2	鈴木伸洋	司法関係者（副委員長）	5	吉川信幸	行政関係者（H31.4.1～）
3	鈴木善作	医療関係者	6	竹内光日出	学識経験者

2. 精神障害者の地域生活支援の充実

(1) 精神保健デイケア事業（H16年度自主事業開始、H17年度神栖市より一部受託）

受託金額 3,200,000円)

地域に暮らす精神障害者が集い、グループ活動や専門スタッフとの関わりを通して、生活習慣の確立と自己表現力の向上を図り、社会生活への適応を高めるとともに、病気の悪化を防ぎ、利用者と地域社会との関係を維持、拡大していくことを目的として、市内2地区で開催しました。

神栖市内での「集いの場」をできるだけ多く確保するため、社協会費を活動財源に充て、各地区の利用ニーズに合わせて積極的な事業展開を図りました。

(i) 神栖地区「青空」

- ・開催頻度：毎週水、木、金曜日の週3回
- ・専門スタッフ：小林保則（作業療法士）
- ・利用登録者 20名（うちR元年度新規 1名）

月	開催回数	参加者数(人)					前年平均
		午前	午後	計	実利用	平均	
4月	12回	58	54	112	61	5.1	7.8
5月	12回	77	70	147	80	6.7	8.3
6月	12回	74	67	141	76	6.3	7.6
7月	13回	83	76	159	84	6.5	7.2
8月	14回	100	94	194	102	7.3	5.9
9月	12回	76	65	141	76	6.3	5.7
10月	14回	75	68	143	77	5.5	6.8
11月	14回	82	85	167	92	6.6	6.7
12月	12回	69	66	135	71	5.9	6.8
1月	12回	69	66	135	72	6.0	6.3
2月	12回	55	55	110	64	5.3	7.1
3月	11回	54	46	100	55	5.0	6.7
合計	150回	872	812	1,684	910	6.1	6.9



路線バスで外出（ショッピングセンターへ。12月20日）

- ・主な活動内容：フリータイム<手工芸等>(204回)、調理(30回)、路線バスで外出(18回)、カラオケ(10回)、映画鑑賞(5回)、季節行事・遠足他

(ii) 波崎地区「ほのぼの」

- ・開催頻度：毎週火曜日の週1回
- ・利用登録者 3名（うちR元年度新規 2名）

月	開催回数	参加者数(人)					前年平均
		午前	午後	計	実利用	平均	
4月	4回	4	0	4	4	1.0	0.8
5月	4回	3	0	3	3	0.8	0.6
6月	4回	4	0	4	4	1.0	1.0
7月	5回	11	0	11	11	2.2	0.8
8月	4回	5	0	5	5	1.3	0.3
9月	4回	9	0	9	9	2.3	1.0
10月	4回	9	0	9	9	2.3	0.6
11月	5回	7	0	7	7	1.4	1.0
12月	4回	4	0	4	4	1.0	0.5
1月	5回	9	0	9	9	1.8	1.0
2月	3回	5	0	5	5	1.8	1.0
3月	4回	3	0	3	3	0.8	0.5
合計	50回	73	0	73	73	1.5	0.7



卓球（10月15日）

- ・主な活動内容：フリータイム(29回)、テーマトーク(4回)、ウォーキング(3回)、調理(3回)、卓球(2回)、季節行事・遠足他

(iii) 利用者アンケートの実施（令和2年2月）

- ・実施対象 19名
 - ・回収数 13名（回収率 68.4%）
 - ・事業を利用している満足度
 - ・事業の実施回数について
- | | | | |
|-------------|-----------|-------------|-----------|
| 1. 大変満足している | 1名（7.7%） | 1. 増やしてほしい | 5名（38.5%） |
| 2. 満足している | 9名（69.2%） | 2. 現在のままでよい | 8名（61.5%） |
| 3. ふつう | 3名（23.1%） | 3. 減らしてほしい | 0名（0.0%） |
| 4. あまり満足でない | 0名（0.0%） | | |
| 5. 不満である | 0名（0.0%） | | |

精神保健デイケアの活動メニューや利用した感想について、概ね満足頂けています。

令和元年度よりデイケアの実施回数を利用者の要望と実情に合わせて、青空（神栖地区）の開催を週3回（水・木・金曜の全日）、ほのぼの（波崎地区）を週1回（火曜の午前）に変更して実施しました。

3. 知的障害児者・発達障害児支援の充実

(1) 発達障害児支援にかかわる機関間連携の充実

保育士や幼稚園教諭を主な対象に、発達障害の正しい理解を深め、実際の療育現場での関わり方や問題とされる行動の捉え方を学ぶ発達障害児療育者研修(本会が平成17～21, 25, 26, 28年度に実施)を開催しました。また、発達障害児援関係機関の連携会議等に参加し、発達障害におけるニーズの抽出と課題解決に向けた機関同士のネットワーク強化を図りました。

(i) 発達障害療育者研修の開催（全5回 H17年度自主事業開始）

- ・期 間：令和元年11月22日～12月20日
- ・全課程修了者（修了証交付者）：13名

日程		内容	参加者数
令和元年 11月22日 19:00 ～21:00	1回目	発達障害とは何か ～障害の理解と支援～ 講師：神山拓哉氏 臨床心理士 (茨城県発達障害者支援センター COLORSつくば) 【公開講座：第262回地域ネットワーク勉強会 合同開催】	47名
12月7日 10:30 ～12:30	2回目	感覚統合の視点での行動理解と遊びのポイント 講師：根本浩則氏 作業療法士 (茨城西南医療センター リハビリテーション部)	15名
12月7日 13:30 ～15:30	3回目	感覚統合の視点を学ぶ ～遊びの実践～ 講師：根本浩則氏 作業療法士 (茨城西南医療センター リハビリテーション部)	16名
12月10日 19:00 ～21:00	4回目	発達障害のある子と家族支援のポイント 講師：菊池春樹氏 精神保健福祉士/公認心理師 (東京成徳大学 応用心理学部 臨床心理学科 准教授)	29名
12月20日 19:00 ～21:00	5回目	発達障害を抱える子どもたちを支える基盤づくり ～地域の療育支援の視点から～ 講師：竹之内章代氏 認定社会福祉士 (東北福祉大学 社会福祉学科 准教授) 【公開講座：第263回地域ネットワーク勉強会 合同開催】	54名

(ii) 会議・研修会

R元年度 10回参加（前年度 6回参加）

開催日	内 容	場 所
令和元年 5月9日	市教育指導課主催 平成31年度第1回特別支援教育連携協議会	市分庁舎
5月13日 5月20日	茨城県社会福祉協議会主催 2019年度発達障害研修【子どもの支援編】	茨城県総合福祉会館 (水戸市)
5月21日	市教育指導課主催 第1回特別支援教育連携に係る研修会	市分庁舎
6月2日	潮来市福祉事務所主催 子どもの発達に関する研修会	潮来市立図書館
6月6日	県立鹿島特別支援学校主催 令和元年度第1回各市関係機関との連絡会	鹿島特別支援学校 (鹿嶋市)
8月23日	市教育指導課主催 第2回特別支援教育連携に係る研修会	市分庁舎
10月23日	市教育指導課主催 第3回特別支援教育連携に係る研修会	中央公民館
11月26日	茨城県自閉症協会主催 令和元年度福祉団体等支援事業 発達障害・自閉症勉強会	鹿嶋市勤労文化会館
12月19日	茨城県発達障害者支援センター主催 令和元年度発達障害者支援セミナー	茨城県精神保健福祉セン ター（水戸市）
令和2年 2月7日	県立鹿島特別支援学校主催 令和元年度第2回各市関係機関との連絡会	鹿島特別支援学校 (鹿嶋市)

(2) 知的障害への理解を深める活動の展開（自主活動）

鹿島特別支援学校や支援学校PTAとの連携を継続し、知的障害児の余暇活動を支援するボランティアの発掘・ネットワーク化に努めました。

・交流会・会議・研修会

開催日	内容	場所
令和元年 6月14日	鹿島特別支援学校PTA波崎支部との情報交換会	神栖市波崎
12月13日	鹿島特別支援学校PTA神栖・波崎支部主催「語ろう会」	保健・福祉会館

第9期目として開催した発達障害療育者研修では、過去8回の研修修了者以外にも、初めて参加される方も多く、発達障害の基本から支援の心構え、サポート方法まで幅広く理解を深める機会を提供できました。次年度も広く発達障害への理解を高める取り組みを展開します。また連携会議への参加や研修会の開催等により、支援機関間のネットワークの構築に努めます。

4. 生活福祉活動

(1) 生活福祉資金貸付事業（S61年度茨城県社会福祉協議会より申請受付事務を受託。）

高齢者世帯、障害者世帯、低所得者世帯を対象に、都道府県社協が実施主体となって各種資金を貸付しました。市町村社協は相談申請窓口となり、初期相談から申請書類提出までの助言と支援を行いました。

・生活福祉資金貸付対応件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		前年度	
	件数	貸付額	件数	貸付額	件数	貸付額	件数	貸付額	件数	貸付額	件数	貸付額	件数	貸付額	件数	貸付額
生活福祉資金								1					1	1,100,000	0	0
緊急小口資金			2			1			1			5	9	1,090,000	2	200,000
総合支援資金													0	0	0	0
臨時特例つなぎ													0	0	0	0
合計	0	0	2	0	0	1	0	1	1	0	0	5	10	2,190,000	2	200,000
前年度	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2	200,000		

令和2年3月25日からは、新型コロナウイルス感染症の影響により減収した世帯への緊急小口資金と、失業した世帯への総合支援資金の特例貸付の開始により、市町村社協は相談申請窓口となっています。

本会は3月25～31日までに5件（合計70万円）の特例緊急小口資金の貸付申請対応を行いました。

・会議、研修等

開催日	内 容	会 場
令和元年 9月20日	茨城県社会福祉協議会主催 令和元年度生活福祉資金貸付事業担当者会議	茨城県立健康福祉プラザ（水戸市）
令和2年 3月23日	茨城県社会福祉協議会主催 新型コロナウイルス感染症に関する生活福祉資金特例貸付に係る事務説明会	茨城県総合福祉会館（水戸市）
3月24日	市社会福祉課との新型コロナウイルス感染症に関する生活福祉資金特例貸付の打合せ	保健・福祉会館

(2) 低額診療制度（S61年度自主活動開始）

生活困窮者世帯に対し、社会福祉法人の病院及び介護老人保健施設において、医療費または利用料が減免される制度の申請受付、相談を実施しました。＜社会福祉法第2条第3項第9号＞

	申請年月日	性別	年齢	疾病の症状等	保険種類	依頼先
1	平成31年4月12日	女	47	急性胃炎	国民健康保険	白十字病院
2	令和元年7月24日	女	82	大腿骨骨折	後期高齢者医療保険	白十字病院
3	9月5日	男	65	両膝軟骨摩耗	全国健康保険協会	白十字病院
4	9月5日	女	75	脳梗塞	後期高齢者医療保険	白十字病院
5	10月2日	女	57	関節リウマチ	国民健康保険	白十字病院
6	10月15日	女	38	舌血管種	全国健康保険協会	白十字病院
7	12月26日	男	77	胃がん	後期高齢者医療保険	白十字病院
8	令和2年1月17日	男	79	脳梗塞	後期高齢者医療保険	白十字病院
依頼実績 8件(前年度6件)						

(3) 行旅人支援 (S61年度自主事業開始)

鹿行地域内市社協の取り決めとして、隣町までの交通費は500円、銚子方面に行く人については1,050円のバス賃、東京方面に行く人については高速バスチケットを支給しました。

	実施日	住所	支援内容	支援金額	返済日	返済金額
1	令和元年5月9日	東京都品川区	隣市への交通費	500		
2	令和2年3月27日	静岡県静岡市	住所地への交通費	10,000	令和2年3月30日	10,000
実施件数 2件(前年度1件) 支援金額合計 10,500円(前年度500円)						

(4) 緊急生活支援事業 (H11年度自主事業開始)

生活費がなく、食材がないもしくはライフライン(電気・ガス・水道)の料金等未払いによる供給停止により、生活を維持できない世帯へ、神栖市社会福祉課と連携をとりながら、食材の現物貸与、ライフライン復旧費用の立替、ともに1万円を上限に支援する事業を実施しました。

	実施日	地区	再来	世帯員数	世帯状況	依頼者・機関	支援内容	支援金額	返金	
									月日	金額
1	平成31年4月3日	大野原	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	現金支援	10,000		
2	4月4日	神栖		3人	生保申請	市社会福祉課	現金支援	10,000	5月15日	10,000
3	4月5日	神栖	○	2人	生保申請	市社会福祉課	食材	7,488	4月16日	7,488
4	4月10日	平泉		単身	生命保険	市社会福祉課	電気代	12,338	4月22日	12,338
5	4月11日	土合南		単身	生保申請	市社会福祉課	食材、電気・電話代	18,045	5月15日	18,045
6	4月16日	知手中央		2人	求職活動	本人	食材、電気代	10,236		
7	4月17日	土合南	○	単身	生保申請	市社会福祉課	ガス代	8,944	5月15日	8,944
8	令和元年5月7日	大野原	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	現金支援	20,000	12月27日	20,000
9	5月7日	柳川	○	単身	就労	本人	食材	8,283		
10	5月9日	若松中央		単身	求職活動	本人	食材、電気代	21,162		
11	5月9日	神栖		単身	生保申請	市社会福祉課	食材	3,389	5月15日	3,389
12	5月13日	波崎		単身	求職活動	市社会福祉課	食材、カセットガス	5,463		
13	5月16日	深芝南		単身	生保受給中	市社会福祉課	食材	1,490	6月5日	1,490
14	5月16日	深芝南		単身	生保申請	市社会福祉課	食材、電気代	9,063		
15	5月17日	神栖		単身	就労	本人	食材、鍋	7,356		
16	5月20日	神栖		2人	就労	市健康増進課	食材	4,743	7月3日	4,743
17	5月24日	柳川		2人	就労	市健康増進課	食材、新生児用品	11,876		

	実施日	地区	再来	世帯員数	世帯状況	依頼者・機関	支援内容	支援金額	返金	
									月日	金額
18	5月27日	知手中央	○	2人	求職活動	市社会福祉課	食材, 電気・ガス代	19,590		
19	5月29日	木崎		単身	生保申請	市社会福祉課	食材	5,053	6月5日	5,053
20	6月3日	平泉		単身	手当・年金	本人	食材	6,622	6月17日	6,622
21	6月24日	柳川		単身	生保受給中	市社会福祉課	現金支援	10,000	7月5日	5,000
22	6月25日	大野原		単身	生保受給中	市社会福祉課	食材, 寄付米5kg	1,624	7月5日	1,624
23	6月28日	知手		単身	生保申請	市社会福祉課	食材, 寄付食品	6,100	7月25日	6,100
24	7月16日	大野原	○	単身	障害年金	市社会福祉課	食材	6,622	11月11日	6,622
25	7月22日	息栖		8人	就労	本人	食材, 寄付食品	9,759		
26	7月29日	須田	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	食材, 寄付食品	2,358	8月15日	2,358
27	7月30日	大野原		2人	年金	市長寿介護課	食材, 電気代	8,877	8月16日	8,877
28	8月2日	石神	○	単身	年金	本人	食材, 寄付食品	3,200	8月15日	3,200
29	8月2日	平泉	○	単身	生保申請	市社会福祉課	食材, 交通費, 寄付食品	12,917	8月23日	12,917
30	8月9日	神栖	○	2人	就労	市健康増進課	食材, 寄付食品	6,299	8月26日	6,299
31	8月13日	木崎		単身	年金	市社会福祉課	食材, 寄付食品	1,567	8月15日	1,567
32	8月14日	平泉	○	単身	生保申請	市社会福祉課	食材, 寄付食品等	4,727	8月23日	4,727
33	8月15日	大野原		単身	就労	本人	食材, 寄付食品	4,907		
34	8月26日	知手	○	8人	生保受給中	市社会福祉課	食材, 寄付食品	8,451	10月4日	8,451
35	8月27日	大野原	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	食材, 寄付食品	2,005	12月6日	2,005
36	9月2日	木崎	○	単身	生保申請	市社会福祉課	食材他, 寄付食品	5,923	11月5日	5,923
37	9月12日	大野原	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	現金支援	20,000	3月5日	10,000
38	9月17日	土合本町		6人	就労	市社会福祉課	食材, 寄付食品	8,799	12月5日	8,799
39	9月24日	大野原		単身	年金	本人	食材, 寄付食品	6,963	2月20日	6,963
40	9月26日	須田	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	食材, 寄付食品	2,546	10月30日	2,546
41	9月30日	大野原中央		単身	失業者給付	市社会福祉課	食材, 寄付食品	2,481		
42	10月7日	大野原中央	○	単身	失業者給付	市社会福祉課	診察料, 薬代	3,370		
43	10月18日	平泉		単身	就労	市社会福祉課	食材, 寄付食品	1,413		
44	10月18日	大野原	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	現金支援	20,000	2月5日	20,000
45	11月7日	神栖	○	2人	生保受給中	市社会福祉課	食材, 寄付食品	6,569	12月13日	6,569
46	11月11日	大野原		単身	就労	市社会福祉課	食材, 電気代, 寄付食品	15,919		
47	11月14日	神栖	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	食材, 灯油, 寄付食品	3,763	12月5日	3,763
48	11月15日	波崎	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	食材, 寄付食品	2,532	2月5日	2,532
49	11月18日	土合本町		単身	生保受給中	市社会福祉課	食材, 寄付食品	1,449	12月12日	1,449
50	11月19日	知手中央		単身	生保申請	市社会福祉課	食材, 電気代, 寄付食品	10,458	12月27日	10,458
51	11月22日	波崎		2人	年金	市障がい福祉課	食材	6,862	2月14日	6,862
52	11月26日	知手中央	○	単身	生保申請	市社会福祉課	ガス代	6,080	12月27日	6,080
53	12月4日	大野原		単身	生保申請	市社会福祉課	食材, ガス代, 寄付食品	12,079	2月14日	12,079
54	12月17日	波崎		単身	生保申請	市社会福祉課	食材	4,484	1月20日	4,484
55	12月20日	深芝南		単身	生保申請	市社会福祉課	食材, 電気代, 寄付食品	24,079	3月5日	10,000
56	12月27日	大野原		単身	就労	本人	食材, 寄付食品	4,297	1月15日	4,297
57	令和2年 1月7日	深芝南	○	単身	生保申請	市社会福祉課	食材, ガス代, 寄付食品	6,667		
58	1月17日	大野原	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	食材, 寄付食品	4,342		
59	1月17日	波崎	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	食材, 寄付食品	3,876	2月5日	3,876
60	1月27日	知手中央		単身	年金	本人	食材, 寄付食品	4,767	2月14日	4,767
61	1月29日	知手	○	8人	就労	市社会福祉課	食材, 寄付食品	8,924		

	実施日	地区	再来	世帯員数	世帯状況	依頼者・機関	支援内容	支援金額	返 金	
									月日	金額
62	1月30日	大野原中央		単身	就労	本人	食材, 寄付食品	7,443		
63	2月4日	知手中央		単身	年金	市社会福祉課	食材, 寄付食品	1,871	2月14日	1,871
64	2月12日	平泉		単身	生保申請	市社会福祉課	食材, 電気代, 寄付食品	11,843	3月13日	11,843
65	2月19日	矢田部	○	2人	就労	市社会福祉課	食材, 寄付食品	17,752	3月25日	17,752
66	2月20日	平泉		単身	生保申請	市社会福祉課	食材, 寄付食品	4,168	3月13日	4,168
67	2月21日	大野原中央	○	単身	生保	市社会福祉課	現金支援	20,000	3月5日	5,000
68	2月21日	矢田部	○	2人	生保申請	市社会福祉課	現金支援 (ガソリン代)	4,000	3月25日	4,000
69	3月2日	知手中央		単身	求職活動	市社会福祉課	食材, 寄付食品	1,613		
70	3月16日	若松中央	○	単身	就労	市社会福祉課	電気代	13,212		
71	3月18日	波崎	○	単身	生保受給中	市社会福祉課	食材, 寄付食品	2,484		
72	3月18日	知手中央	○	単身	生保申請	市社会福祉課	食材, 寄付食品	4,808		
73	3月27日	知手中央		単身	就労	市社会福祉課	ガス代	8,030		
74	3月30日	太田		単身	生保受給中	市社会福祉課	食材, 寄付食品	3,015		
実施件数 74 件(前年度95件) 支援金額合計								589,435 円(前年度935,847円)		

・緊急生活支援事業月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
対応件数	7	12	4	4	8	6	3	8	4	6	6	6	74
前年度	5	13	10	12	6	2	1	8	3	12	8	15	95

・返還の状況 R元年度中の返還 86件、640,908円(過年度分の返還額も含む)

・会議

開催日	内容	場所
平成31年 4月1日	市社会福祉課及び市子ども福祉課と緊急生活支援事業の改正について打ち合わせ	保健・福祉会館
4月2日	市健康増進課と緊急生活支援事業の改正について打ち合わせ	保健・福祉会館
4月3日	市長寿介護課と緊急生活支援事業の改正について打ち合わせ	保健・福祉会館

5. 福祉サービス

(1) 介護機器貸出事業 (S61年度自主事業開始)

介護保険の対象とならない方や、急な怪我等により日常生活に支障のある方に対して、一定期間車いす(自走式・介助式)を貸出し、利用者及びその家族の生活負担や介護負担の軽減を図りました。

(i) 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
車椅子(自走)	7	9	5	3	5	7	4	7	1	2	5	1	56	60
車椅子(介助)	6	5	4	4	11	8	7	6	6	6	4	4	71	83
杖													0	4
合計	13	14	9	7	16	15	11	13	7	8	9	5	127	147
前年度	12	16	15	19	11	13	20	13	12	4	3	9	147	

(ii) 利用者アンケートの実施（令和2年2月）

- ・実施対象 88 名
- ・回収数 52 名（回収率 59.1%）
- ・事業を利用しての満足度
 1. 大変満足している 25 名（ 48.1% ）
 2. 満足している 20 名（ 38.5% ）
 3. ふつう 5 名（ 9.6% ）
 4. あまり満足でない 2 名（ 3.8% ）
 5. 不満である 0 名（ 0.0% ）

介護機器の貸出対応、使用方法の説明等、事業の概ねにおいて満足頂いている結果となっています。ケガ等により一時的に車いすが必要になった方のための制度外サービスとしてご利用いただけるよう事業を継続します。

(2) 福祉車両利用料金助成事業（H30年10月自主事業開始）

車いすを使用しなければ移動が困難な方の社会参加を促進し福祉の向上を図るため、通院、外出、旅行などに利用した福祉車両レンタカーの利用について、事前の申請にて助成決定を受けた方が支払ったレンタカー料金の一部を助成しました。（上限は6ヶ月間で12回です）

(i) 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
新規申請	1	2	1	1	5	1	0	3	0	1	1	0	16	22
更新申請	1	1	0	1	0	0	5	0	0	1	2	2	13	5
利用件数	0	7	9	9	5	3	3	11	6	3	1	4	61	28

(ii) 用途別のレンタカー利用件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
通院		6	6	4	3	2	2	11	5	2	1	4	46	26
行楽		1	2			1	1		1	1			7	1
入退院・転院			1		2								3	1
施設送迎				5									5	0
合計	0	7	9	9	5	3	3	11	6	3	1	4	61	28
前年度							3	5	5	3	3	9	28	

(iii) 利用者アンケートの実施（令和2年2月）

- ・実施対象 24 名
- ・回収数 14 名（回収率 58.3%）
- ・事業を利用しての満足度
 1. 大変満足している 5 名（ 35.7% ）
 2. 満足している 7 名（ 50.0% ）
 3. ふつう 0 名（ 0.0% ）
 4. あまり満足でない 1 名（ 7.1% ）
 5. 不満である 1 名（ 7.1% ）

福祉車両利用料金助成事業の年間の利用回数は5回未満が71%で、年間を通じての利用回数はおおむね上限の範囲内となっています。申請・更新手続きの簡素化などのご意見もいただいておりますが、事業については概ね満足されているとの回答をいただいております。

(3) 一人暮らし高齢者交流事業（S61年度自主事業開始）

市内に住む一人暮らし高齢者の孤独感を解消し、仲間づくりと社会参加を目的としています。元年度はボランティアや民生委員等の協力をいただいて会食会を実施しました。

実施日	会場	参加者数	内 容
令和元年 6月26日	神栖市高齢者 ふれあいセンター 「むつみ荘」	37名	はさき東部・西部地区（協力ボラ：2 団体 個人 2 名）
6月27日		44名	かみす東部・西部地区（協力ボラ：2 団体 個人 0 名）
6月28日		43名	はさき矢田部・若松地区（協力ボラ：2 団体 個人 2 名）
合 計 (前年度)	回数 3 回 (回数 3 回)	124名 (113名)	延協力者数 6 団体 個人ボランティア 4 名 (6 団体 個人ボランティア 4 名)

(4) 障害者総合支援法 指定特定相談支援（計画作成）事業所の運営（H25年度自主事業開始）

障害者総合支援法における障害福祉サービス等の利用を希望する障害者について、サービス等利用計画の作成及びサービス支給決定後の利用計画の見直し（モニタリング）を利用対象者との契約に基づき実施しました。

(i) 計画作成 ※R元年度契約者合計 55 名 (前年度 契約者合計58名 解約3名)

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害	1	3			2	1	3	2		2		3	17	16
知的障害	9	1		1	1	1	2	3		1		2	21	25
精神障害	2			1	1	1	3				1		9	11
合 計	12	4	0	2	4	3	8	5	0	3	1	5	47	52

(ii) モニタリング

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害	5		2	2	4	4	6		2	1	4	4	34	32
知的障害	4		2	1	3	11	4		2	1	3	10	41	49
精神障害	1		1	2	1	5	1		1	2	1	5	20	24
合 計	10	0	5	5	8	20	11	0	5	4	8	19	95	105

(iii) 会議・研修会

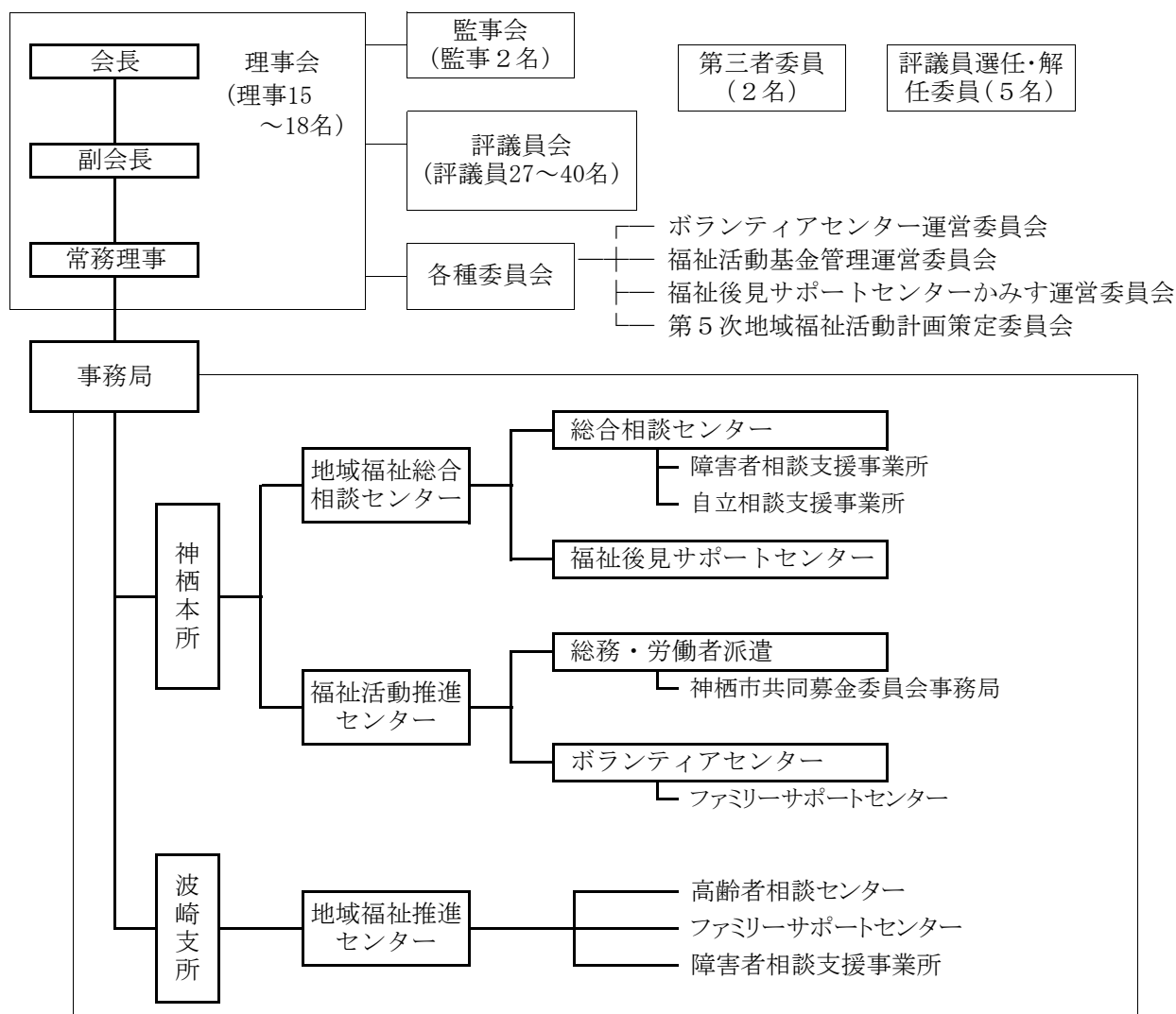
開催日	内 容	場 所
令和元年 6月18日	市障がい福祉課主催 第1回神栖市計画相談支援 担当者打ち合わせ	保健・福祉会館
9月13日	市障がい福祉課主催 第2回神栖市計画相談支援 担当者打ち合わせ	保健・福祉会館
11月25日	市障がい福祉課主催 第3回神栖市計画相談支援 担当者打ち合わせ	保健・福祉会館
12月20日	市障がい福祉課主催 避難行動要支援者個別計画作成業務に係わる打ち合わせ	保健・福祉会館
令和2年 2月22日	茨城県主催 令和元年度障害者相談支援従事者（現任者）研修（～24日）	茨城県総合福祉会館 （水戸市）

特定相談支援事業所では、相談支援専門員が適切なケアマネジメントに基づき、作成した福祉サービス利用計画をもとに、モニタリング、再度アセスメント等を行い、継続的な相談支援を実施しました。今後も相談支援専門員は、障害福祉サービス事業所や市の担当課等との連携を通じて、各契約者が安心した地域生活を送れるように支援します。

・地域福祉推進システムを実現する組織体制整備

1. 専門職を活かした組織機構の再編

(1) 社会福祉法人神栖市社会福祉協議会 組織・機構図 (令和元年度)



(2) 自己啓発援助制度 (H21年度自主事業開始)

本会職員が自らの意志により個別に行う研修で、知識と技能を身につけるなど職員の資質向上を図るための研修に対する助成制度として平成21年度より実施しています。事務局内の対人援助スタッフは福祉分野の国家資格取得者のみで構成することを目標とし、本会職員の意識向上も図っています。

・有資格者数 (令和2年3月31日時点)

資格等の種類	社会福祉士	精神保健福祉士	介護福祉士	職員総数
人数	17名	13名	3名	23名
(前年度末)	16名	13名	18名	48名

※精神保健福祉士は社会福祉士と重複して保有

(3) 外部研修への参加

各センター毎の研修プログラムと並行して、組織全体の取り組みとして各研修等に参加しました。

開催日	内 容	備 考
令和元年 5月13日	茨城県社会福祉協議会主催 市町村社協常務理事・事務局長会議 (令和元年度茨城県社協事業について)	茨城県総合福祉会館 (水戸市)
5月27日	茨城県市町村社会福祉協議会事務局長会主催 市町村社協事務局長会総会及び研修会 (研修「適正な会計処理のために～市町村社協における会計業 務等の全国一斉点検の結果から～)	日赤茨城県支部 (水戸市)
6月1日	日本社会福祉士会主催 第27回日本社会福祉士会全国大会・社会福祉士学会(～6月2日)	つくば国際会議場 (つくば市)
6月24日	茨城県主催 生活支援コーディネーター養成研修	茨城県総合福祉会館 (水戸市)
7月4日	茨城県社会福祉協議会、茨城県市町村社会福祉協議会事務局長会、 茨城社会福祉協議会職員連絡協議会主催 茨城県内社協職員新任・初級研修(～7月5日)	いこいの村酒沼 (鉾田市)
8月4日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第37回同和教育研修会	常総市地域交流セン ター「豊田城」
10月18日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第22回全市町村行政及び教育関係者対象の同和问题研修会 (前期。～10月19日)	大洗ホテル(大洗町)
11月30日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第15回管理職対象の同和问题研修会	常総市地域交流セン ター「豊田城」
11月11日	茨城県社会福祉協議会主催 令和元年度考課者研修 (人事考課の進め方、人事評価面談のポイントについて)	茨城県総合福祉会館 (水戸市)
11月13日	茨城社会福祉協議会職員連絡協議会主催鹿行支部主催 職員研修会(ハラスメントについて)	鉾田市社会福祉協議 会
2月7日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第22回全市町村行政及び教育関係者対象の同和问题研修会 (後期。～2月8日)	大洗ホテル(大洗町)
2月22日	日本ボランティアコーディネーター協会(JVCA)主催 全国ボランティアコーディネーター研究集会2020 (開催テーマ:いま、あらためてボランティアの価値を問う) (～2月23日)	国立オリンピック記 念青少年総合センタ ー(東京都渋谷区)

(4) 職員衛生管理

労働安全衛生法、及び社会福祉法人神栖市社会福祉協議会職員衛生管理規程に基づき、職員の衛生管理対策の推進体制を整備・継続しました。

令和元年8月、全職員に対し定期健康診断を実施し、また、産業医の定期巡視と連携しながら、衛生管理者による各職員の健康状態の確認と健康保持に努めました。

2. 財源の確保

(1) 応援者を増やす（自主財源の増強）ための広報（自主事業）

本会情報公開規程に定める情報公開の推進に向け、本会事業概要、定款及び役員名簿、事業計画書及び収支予算、事業報告及び収支決算等について、一般の閲覧に供するだけでなく、本会発行の広報紙やホームページでは、神栖市の地域福祉に多くの市民が参加・協力してもらえるような情報提供を心がけました。



「かみす社協ニュース」

(i) 広報紙「かみす社協ニュース」の発行 発行部数：23,800部（新聞折込）

社協活動に関する情報を中心に毎月1日に全戸配布し、福祉についての啓発を図りました。

発行日	号数	主な記事等
平成31年 4月1日	323号	2019年度神栖市社協の取り組み、社協一般・特別会員募集、第255回地域ネットワーク勉強会告知、社協職員募集、福祉教育出前講座をご活用ください！、当事者グループにおじゃましました『ふたばの会』、4月のサロン情報、つもる善意
令和元年 5月1日	324号	福祉後見サポートセンターかみす紹介、第256回地域ネットワーク勉強会告知、令和元年度社協一般・特別会員募集、当事者グループにおじゃましました（介護者の会 わかば）、ういるかみすを利用しませんか？、5月のサロン情報、つもる善意
6月1日	325号	高校生の進路アシストカレッジ告知、第257回地域ネットワーク勉強会告知、子育てサポーター養成講座告知、当事者グループにおじゃましました（高次脳機能障害を考える会）、6月のサロン情報、つもる善意
7月1日	326号	高校生の進路アシストカレッジ告知、平成30年度社協事業報告・収支決算概要、第258回地域ネットワーク勉強会告知、令和元年度神栖市社協福祉活動基金助成のご案内、福祉車両レンタカー料金を一部助成します、7月のサロン情報、つもる善意
8月1日	327号	精神保健福祉事業（精神保健デイケア、こころの相談）紹介、第259回地域ネットワーク勉強会告知、きずなBOX設置開始、当事者グループにおじゃましました（薬物依存症者家族会ANAK）、車いす貸出事業紹介、8月のサロン情報、つもる善意
9月1日	328号	生活困窮者自立支援制度紹介、第260回地域ネットワーク勉強会告知、赤い羽根募金箱設置協力店募集、高校生の進路アシストカレッジ第8期修了、9月のサロン情報、つもる善意
10月1日	329号	社協職員募集、第261回地域ネットワーク勉強会告知、赤い羽根共同募金運動スタート、10月のサロン情報、つもる善意
11月1日	330号	第9期発達障害療育者研修会告知、第262回地域ネットワーク勉強会告知、赤い羽根共同募金、令和元年度台風第19号義援金募集、活動告知（かみすマルシェ、語ろう会）、茨城県知事表彰・茨城県社会福祉協議会会長表彰、11月のサロン情報、つもる善意
12月1日	331号	福祉教育出前講座紹介、令和元年度社協一般・特別会員実績中間報告、第263回地域ネットワーク勉強会告知、年末年始休業のお知らせ、福祉車両レンタカー料金助成事業紹介、12月のサロン情報、赤い羽根共同募金、つもる善意
令和2年 1月4日	332号	新年のごあいさつ、第264回地域ネットワーク勉強会告知、令和元年度法人会員様・団体会員様紹介、福祉後見サポートセンターかみす紹介、1月のサロン情報、つもる善意
2月1日	333号	神栖市社会福祉協議会福祉感謝会告知、第265回地域ネットワーク勉強会告知、赤い羽根共同募金実績報告、社協の募金箱を市内各所に設置、2月のサロン情報、つもる善意

発行日	号数	主 な 記 事 等
3月1日	334号	神栖市社協会長表彰、第266回地域ネットワーク勉強会告知、社協職員募集、精神保健福祉事業(精神保健デイケア、こころの相談)紹介、ひきこもり家族相談のご案内、3月のサロン情報、つもる善意

(ii) 広報紙「ボランティアセンターマガジン」の発行

発行部数：23,800部（新聞折込）

ボランティア活動に関する社協事業の告知や、市内で活躍する市民ボランティアの活動紹介を中心とした情報紙として、毎偶数月15日に全戸配布し、「かみす社協ニュース」と併せ紙面の拡大・充実を図りました。

「ボランティアセンターマガジン」



発行日	号数	主 な 記 事 等
平成31年 4月14日	47号	特集「神栖の平成ボランティア史ダイジェスト」、入れ歯リサイクル運動紹介、私たちのサロン自慢（ふれあいサロンめだか）、ハッチ主催「ムーブメント教育・療法」開催告知、かみすファミリーサポートセンターのご案内
令和元年 6月15日	48号	特集「7・8月はボランティア体験月間 ボランティア活動に触れてみませんか」、私たちのサロン自慢（ティータイム）、活動告知（保育サポートたんぽぽ「たんぽぽ広場」）、登録グループ紹介（ボーイスカウト神栖第1団）
8月15日	49号	特集「はじめての一步、ボランティアセンターが後押しします」、まだまだあります夏休み体験講座、きずなBOXを設置しています、登録グループ紹介（ドロップの会）、赤い羽根募金箱設置協力店募集
10月15日	50号	登録グループ紹介（緑趣会）、令和元年台風15号千葉県災害義援金情報、新シリーズ「企業の社会貢献（三国屋建設株式会社）」、赤い羽根共同募金、活動告知（子育てふれあい広場『ひよこ』、NPO法人シニアネットワークかみす）
12月15日	51号	特集「災害ボランティア（ボランティアグループV.r.t.o、神栖市社協職員による常陸太田市災害ボランティアセンター運営支援、義援金情報）」、輝くための“男”の講座報告、年末に出る不用品を活用しませんか
令和2年 2月15日	52号	“想い”を結ぶボランティアコーディネーター、企業の社会貢献（鹿島石油株式会社鹿島製油所）、ういるかみす協力会員養成講座告知、ボランティア登録&保険のご案内、活動告知（保育サポートたんぽぽ、神栖おもちゃ修理ボラ）

(iii) 神栖市社会福祉協議会ホームページの運営



(ボランティアセンターウェブサイト)

URL <http://www.kamisushakyo.com>

<http://www.kamisushakyo.com/vc> (ボランティアセンター)

各種相談事業・機関の紹介、社協が実施する福祉サービスの紹介と実績報告、交流サロンの紹介と活動実績報告、ボランティア活動・グループの紹介、社協の財源・組織等を掲載しています。

社協ニュース、ボランティアセンターマガジン、地域ネットワークニュース、地域福祉活動計画書、事業報告書については全文をPDF形式で掲載しました。



(社協ウェブサイト)

令和元年度中の新規掲載数 352件 (前年度389件)

令和元年度アクセス総数 20,735件 (日平均57件)
(前年度 21,576件)

※アクセス数のカウントは「Googleアナリティクス」を使用 (ウェブページ閲覧数のみを集計)

(iv) 神栖市社会福祉協議会リーフレットの発行

社会福祉協議会の役割や、本会の取り組みについて、市内の各世帯や企業・事業所等に理解を深めてもらうことと、社協会員加入のお願いをする冊子として毎年1回、年度初めに作成しています。

元年度は、4月14日(日)に新聞折込により各世帯へご案内するとともに、前日に開催された神栖市行政委員会でも配布し、行政委員に対して社会福祉協議会の説明とあわせ、社協一般・特別会員への加入について各地区へお願いしました。

また、市内の企業・事業所等には郵送でご案内し、法人会員加入のお願いをしました。

29年度より新たに募集している「団体会員」については、社協が事務協力する福祉団体、社協登録ボランティアグループへ配布し加入を呼びかけました。



(v) 福祉サービス一覧ポスターの掲示

本会の直接サービスや中心的取り組みの周知を目的に、大型ポスターを作成し、関係機関・団体・事業所等の協力を得て掲示して頂きました。



掲示協力/件数	神栖	波崎	合計
金融機関	7	7	14
病院・医院	23	15	38
歯科医院	20	14	34
薬局・薬店	31	14	45
理容組合	41	37	78
美容組合	32	25	57
官公所	32	11	43
各地区公民館等	37	54	91
福祉施設等	14	14	28
教育・保育機関	34	22	56
その他		7	7
他市町村			2
計	271	220	493

昨年度配布数493ヶ所

(2) 会員会費制の充実

市内各地区を中心に世帯または個人で加入いただく「一般会員」「特別会員」。法人・事業所に加入を呼びかける「法人会員」。ボランティアサークルや市民グループに加入を呼びかける「団体会員」など、令和元年度も様々な方々に社協事業を支えていただきました。

- ・一般会員(1,000円以上)、特別会員(2,000円以上)

番号	地区名	加入金額(単位:円)			前年度実績	備考
		総額	一般	特別		
1	横 瀬	105,000	105,000		123,000	
2	日 川	266,000	264,000	2,000	249,000	
3	萩 原	105,000	105,000		116,000	
4	芝 崎	54,000	54,000		53,000	
5	石 神	62,000	62,000		57,000	
6	高 浜	70,000	70,000		64,000	
7	田 畑	34,000	34,000		34,000	
8	木 崎	83,000	83,000		75,000	
9	溝 口	134,000	134,000		137,000	
10	奥 野 谷	158,000	156,000	2,000	157,000	
11	知 手	230,000	230,000		243,000	
12	柳 堀	172,000	172,000		181,000	
13	一 貫 野	91,000	91,000		100,000	
14	亀 の 甲 団 地	23,000	23,000		33,000	
15	知 手 中 央 仲 町	125,000	123,000	2,000	114,000	
16	知 手 中 央 東 町	188,000	186,000	2,000	228,000	
17	奥 野 谷 浜	56,000	56,000		65,000	
18	知 手 浜	293,000	288,000	5,000	317,000	
19	知 手 浜 東 団 地	75,000	75,000		73,000	
20	日 川 浜	28,000	28,000		28,000	
21	横瀬団地旧深芝浜	68,000	68,000		68,000	
22	横瀬団地旧池向	31,000	31,000		30,000	
23	堀 割	112,000	112,000		136,000	旧名「居切」
24	深 芝	130,000	125,000	5,000	132,000	
25	平 泉	346,000	346,000		333,000	
26	下 幡 木	116,000	116,000		123,000	
27	鱈 川	35,000	35,000		37,000	
28	筒 井	139,000	139,000		168,000	
29	立 野	75,000	75,000		63,000	
30	賀	104,000	104,000		101,000	
31	浜 松	137,000	135,000	2,000	144,000	
32	神 栖	139,000	139,000		154,000	
33	泉 町	142,000	142,000		158,000	
34	新 港	143,000	143,000		152,000	
35	大 野 原	446,000	443,000	3,000	475,000	
36	息 栖 原	78,000	78,000		98,000	
37	息 栖	127,000	127,000		156,000	
38	日 の 出 町	169,000	169,000		265,000	※1
39	豊 ケ 崎	304,000	304,000		311,000	※2
40	明 神 前	251,000	251,000		250,000	※3
41	浜 新 田	179,000	179,000		182,000	
42	本 新 町	157,000	157,000		154,000	

番号	地区名	加入金額(単位:円)			前年度実績	備考
		総額	一般	特別		
43	海老台	138,000	138,000		142,000	
44	本郷	290,000	288,000	2,000	304,000	
45	高野	111,000	111,000		115,000	
46	別所	204,000	204,000		190,000	
47	荒波	61,000	61,000		63,000	
48	石津	174,000	174,000		169,000	
49	仲舎利	90,000	90,000		91,000	
50	内出	66,000	66,000		68,000	
51	松本	57,000	57,000		59,000	
52	芝	40,000	40,000		40,000	
53	舎利浜	64,000	64,000		66,000	
54	仲新田	105,000	105,000		105,000	
55	清水	66,000	66,000		68,000	
56	東海	84,000	84,000		87,000	
57	西前宿	117,000	117,000		129,000	
58	上中	82,000	82,000		82,000	
59	川尻	73,000	73,000		73,000	
60	押植	176,000	176,000		177,000	
61	土合東	84,000	84,000		85,000	
62	土合西	506,000	506,000		516,000	
63	土合中央	114,000	114,000		144,000	
64	土合南	379,000	379,000		389,000	
65	土合本町中	162,000	162,000		164,000	
66	東松下	107,000	107,000		113,000	
67	西松下	87,000	87,000		89,000	
68	十町歩	60,000	60,000		60,000	
69	日和山	52,000	52,000		52,000	
70	東押揚	57,000	57,000		58,000	
71	西押揚	99,000	99,000		99,000	
72	東宝山	104,000	104,000		110,000	
73	西宝山	215,000	215,000		229,000	
74	太田新町	200,000	200,000		200,000	
75	東須田	92,000	92,000		91,000	
76	仲須田	81,000	81,000		83,000	
77	西須田	56,000	56,000		56,000	
78	須田浜	0			51,000	
79	須田団地	136,000	136,000		147,000	
80	相生	54,000	54,000		54,000	
81	高砂	63,000	63,000		71,000	
82	二本松	44,000	44,000		49,000	
83	若ノ松	98,000	98,000		94,000	
84	柳川団地	71,000	71,000		70,000	
85	北若松	91,000	91,000		95,000	
△	地区以外	82,000	57,000	25,000	97,000	
合計		10,872,000	10,822,000	50,000	11,431,000	

※1 日の出町:旧「東町」「仲町」「西町」

※2 豊ヶ崎:旧「東仲島東」「東仲島西」「西仲島」「東明神町」

※3 明神前:旧「東明神前」「明神前」

・ 法人会員 (20,000円以上)

※敬称略。50音順に表記

<300,000円> 鹿島東部コンビナート連絡会

<100,000円> 鹿島西部地区企業連絡会、波崎地区企業連絡会

<30,000円> アトンパレスホテル、(株)石田丸漁業、鹿島食品(株)、幸武建設(株)

<20,000円> (有)アイケア、(株)会津商会、赤妻電気(株)、あきら医院、(特非)あすなろ会、
荒野歯科医院、(株)泉ハウジング、(株)磯野電機、いばらきコープ、(株)上杉物産、
エグゼコア、(有) f グロウ、太田保育園、(有)岡野印刷、(株)小堤工業、(有)おりかみ印刷、
(株)開成堂、鹿島旭自動車ボデー(株)、(有)鹿島伊藤博組、鹿島オート(有)、
鹿島観光自動車(株)、鹿島加工サービス(株)、(株)カシマクオリティーライフ、
鹿島港湾運送(株)、(有)鹿島三星社、鹿島信販(株)、鹿島商館、鹿島設備工業(株)、
かしま青年会議所、(有)鹿島トーヨー建創、かしまなだ診療所、鹿嶋ハートクリニック、
鹿島埠頭(株)、鹿島臨海ロータリークラブ、(株)鹿島冷熱、神栖済生会病院、
神栖市衣料品店会、神栖市商工会、神栖市総合建設業協会、(有)かみず葬祭、
神栖法律事務所、カムラ薬局、(株)鴨安商店、軽野保育園、かわ野、木内製菓(株)、
きさき保育園、(株)グッドライフ神栖、(福)鴻恩会、廣幢院、(有)港南保険事務所、
光和デリカ(株)、コスメ・山本、児玉医院、(株)寿商事、コビキ工業(株)、小若建設(株)、
(株)さくた、佐藤建設工業(株)、(有)佐藤造花店、三協クリーンコンサルタント、(株)三金、
J X インシュアランス(株)鹿島営業所、潮騒ジョブトレーニングセンターるみの家、
しおさい苑、(株)柴橋商会東関東支店、(株)常陽銀行神栖支店、常総開発工業(株)、
(有)真和堂印刷、清仁会病院、関彰商事(株)鹿島支店、セントラル歯科医院、大成商事(株)、
(株)タイヨー、ダスキン神栖、(税)タックス・イバラキ、
千代田システムテクノロジーズ(株)東日本事業所、(株)筑波銀行土合支店、土合舎利保育園、
トヨタレンタリース茨城神栖店、(株)トラヤ、なめがたしおさい農業協同組合神栖支店、
日本通運(株)鹿島港支店、にへいなかよレクリニック、白寿荘、白十字総合病院、
はさき漁業協同組合、波崎水産加工業協同組合、はさき寿長生の家、波崎船員組合、
波崎ひかり保育園、波崎旅館業協同組合、(有)橋本地所、(株)花ヶ崎モーターズ、
浜口建設(株)、(有)浜松タクシー、ハミングハウス、ばんなん賀、(有)ヒショウ、
人見医院、日の丸ギフトセンター、ぴよぴよ保育園、深芝保育園、ふくしの介護センター、
(有)福村電機、(株)フジカワ、(株)ふたば、豊栄電機(株)、牧医院、(有)MAK O、(株)誠、
誠殖産工業(株)、マリンピア神栖、丸全昭和運輸(株)鹿島支店、萬徳寺保育園、
三国屋建設(株)、みだ保育園、(一社)みらい、武藤小児科医院、村上工業(株)、
(株)山沢自動車、山崎歯科医院、(株)山鉄、(有)山本運輸、山本石油(株)、豊造園(株)、
(株)ロングライフ、匿名1法人

<合計>	<300,000円>	1法人	300,000円	<30,000円>	4法人	120,000円
	<100,000円>	2法人	200,000円	<20,000円>	129法人	2,580,000円

合計 136法人 3,200,000円 (前年度 147法人 3,430,000円)

・団体会員(3,000円以上)

< 6,000円> ほほえみ

< 5,000円> アックス・アカデミー・アライアンス

< 3,000円> あざみ会、神栖輝楽シニア倶楽部、神栖市シニアクラブ連合会、神栖市遺族会、
神栖市身体障害者福祉協議会

<合計>	<6,000円>	1 団体	6,000円
	<5,000円>	1 団体	5,000円
	<3,000円>	5 団体	15,000円
	合計	7 団体	26,000円

(3) 有料広告実施による広告料収入の獲得

平成28年度から、本会法人会員を対象に、広報紙「かみす社協ニュース」、本会ウェブサイトの一部を広告媒体として活用いただき、企業PRと併せて自主財源の増強を図りました。

・令和元年度中の広告掲載実績

広報紙「かみす社協ニュース」(1号あたり最大8枠) 7社。年間掲載累計 96枠

<広告を掲載した法人(掲載順)>

児玉医院、白十字総合病院、幸武建設(株)、幸武都市開発(株)、(有)鹿島三星社、
(税)タックス・イバラキ、神栖法律事務所

本会ウェブサイト(トップページにバナー最大8枠) 6社

<令和2年3月31日時点のバナー掲載法人>

児玉医院	(平成28年9月1日～)	(税)タックス・イバラキ	(平成29年4月1日～)
白十字総合病院	(平成28年12月1日～)	神栖法律事務所	(平成30年11月1日～)
幸武建設(株)	(平成29年3月1日～)		
幸武都市開発(株)	(平成29年3月1日～)		

．法人運営

1．理事・評議員体制

社会福祉法人としてさらなる地域福祉への貢献、また公益性・非営利性を持った組織として、運営の透明性確保や組織経営のガバナンス強化をめざし、執行部である理事会、議決機関である評議員会、監事会や各種委員会など、それぞれにおいて必要な取り組みを行いました。

(1) 理事会、監事会

理事(定数:15名以上18名以内)は、事業執行の決定にそれぞれの立場から積極的に参画し、地域福祉の推進及び社会福祉協議会の発展に寄与します。監事(定数2名)は、理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況について監査し理事会、評議員会及び所轄庁である神栖市に報告します。

なお、第5回理事会は令和2年3月30日の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大により会議招集による決議が困難となったため、定款第30条第2項に基づき、各案件について書面で理事全員の同意を求め、併せて監事全員に書面で当該提案について異議のないことの確認を求めました。

場所：保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
令和元年 5月22日	<監事による監査> 平成30年度神栖市社会福祉協議会業務執行状況、社会福祉事業区分及び及び公益事業区分予算の執行状況及び財産状況の監査	監事 2名 理事 1名
6月4日	<第1回理事会> 補欠評議員の選任候補者推薦(4名。決議) 平成30年度神栖市社会福祉協議会事業報告及び決算の承認(決議) 令和元年度定時評議員会の招集(決議)	理事 15名 監事 2名
6月24日	<第2回理事会> 会長、副会長、及び常務理事の選定(決議)	理事 13名 監事 2名
8月29日	<第3回理事会> 令和元年度(4~7月)事業実施状況及び予算執行状況報告 経営改善計画策定指針に基づく行動計画(社協発展・強化計画)実施3年次の進捗状況中間報告 事務局職員の継続雇用に関する規則の一部改正案(決議) 地域福祉活動計画策定委員会設置要項の一部改正案(決議)	理事 12名 監事 2名
令和2年 1月16日	<第4回理事会> 令和元年度(4~11月)事業実施状況及び予算執行状況報告 補欠評議員の選任候補者推薦(4名。決議) 評議員選任・解任委員の選任(1名。決議) 令和元年度第2回評議員会の招集(決議)	理事 13名 監事 2名
2月26日	<役員研修(中止)> 令和元年度ボランティア・市民活動フェスティバル(茨城県社協主催事業)へ参加を計画(開催中止となり実施できず)	(参加予定) 理事 3名 監事 1名
提案日 3月24日 同意確認 完了日 3月31日	<第5回理事会(書面による同意により決議の省略)> 経営改善計画策定指針に基づく行動計画(社協発展・強化計画)実施3年次の進捗状況最終報告 事務局職員の継続雇用に関する規則の一部改正(案) 給与に関する規程の一部改正(案) 非常勤職員就業規則の一部改正(案) 財政調整積立金の一部処分にかかる令和元年度補正予算(案) 令和2年度事業計画(案) 令和2年度社会福祉事業区分及び公益事業区分収支予算(案) 令和元年度第2回評議員会の招集	(同意書受領) 理事 17名 (確認書受領) 監事 2名

神栖市社会福祉協議会理事・監事(令和2年3月31日現在)

<順不同 敬称略>

	役職名	氏名	備考		役職名	氏名	備考
1	会長	石田 進	市長	7	理事	花田 三男	障害者施設
2	副会長	今郡 利夫	民児協	8	〃	中嶋 正子	障害者施設
3	〃	小島 真知子	ボランティア	9	〃	木内 久子	高齢者施設
4	常務理事	竹内 光日出	学識経験者	10	〃	信太 俊浩	高齢者施設
5	理事	鈴木 伸洋	学識経験者	11	〃	坂下 弘之	企業
6	〃	原 直俊	民児協	12	〃	千葉 千恵子	ボランティア

	役職名	氏名	備考
13	理事	池田 明	行政委員連協
14	〃	安藤 幸男	行政委員連協
15	〃	宮川 純一	P T A連協
16	〃	野村みさ子	更生保護女性会

	役職名	氏名	備考
17	理事	畠山 修	行政関係者
18	監事	中山 照明	学識経験者
19	〃	徳永 正克	民児協

(2) 評議員会

評議員（定数：27名以上40名以内）は、法人の議決機関である評議員会を構成し、事業運営の基本方針・体制を決定するとともに役員等に対する牽制機能を持ち、社会福祉協議会が地域に根ざした活動をより一層進めていけるよう、地域の様々な立場の方々に参画いただいています。

なお、第2回評議員会は令和2年3月30日の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大により会議招集による決議が困難となったため、定款第16条第3項に基づき、各案件について書面で評議員全員の同意を求めました。

場所：保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
令和元年 6月21日	任期満了に伴う役員の選任（理事18名、監事2名。決議） 平成30年度神栖市社会福祉協議会事業報告及び決算の承認（決議） （定時評議員会として開催）	評議員 23名 理事 1名 監事 1名
提案日 令和2年 3月24日 同意確認 完了日 3月31日	（書面による同意により決議の省略） 第5次地域福祉活動計画（最終案）報告 補欠役員の選任（理事2名） 財政調整積立金の一部処分にかかる令和元年度補正予算（案） 令和2年度事業計画（案） 令和2年度社会福祉事業区分及び公益事業区分収支予算（案）	（同意書受領） 評議員 40名

神栖市社会福祉協議会評議員（令和2年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等		氏名	選出区分等
1	野口 文男	民児協(神栖地区)	21	山本 保憲	特別養護老人ホーム
2	立原 ひろみ	民児協(神栖地区)	22	細田 峰彰	保育所
3	宮川 輝雄	民児協(神栖地区)	23	西條 健一	保育所
4	菅谷 清美	民児協(神栖地区)	24	大槻 真人	神栖市商工会
5	細田 博	民児協(神栖地区)	25	須田 憲	鹿島臨海ロータリークラブ
6	柴田 紘子	民児協(神栖地区)	26	和田 拓	かしま青年会議所
7	大槻 とく子	民児協(神栖地区)	27	奥井 雅史	神栖ライオンズクラブ
8	高柳 のり子	民児協(神栖地区)	28	湯浅 一彦	労働組合懇談会
9	吉川 栄子	民児協(波崎地区)	29	壁谷 雅幹	西部地区企業連絡会
10	下田 信子	民児協(波崎地区)	30	伯耆 大志	化学総連
11	安藤 順子	民児協(波崎地区)	31	埴 展道	子ども会育成連合会
12	小出 治夫	民児協(波崎地区)	32	坂本 鉄夫	シニアクラブ連合会
13	須之内儀兵衛	民児協(波崎地区)	33	山間 松代	身体障害者福祉協議会
14	須之内 正昭	民児協(波崎地区)	34	鶴谷 慶一	NPO法人
15	菱木 三恵子	民児協(波崎地区)	35	梶山 正子	ボランティア連絡協議会
16	加藤 時一	民児協(波崎地区)	36	梅田しづ子	神栖市消費者の会
17	野口 英一	神栖市内医療機関	37	藤代 容子	神栖市母の会
18	山本 英雅	神栖市歯科医師会	38	木村 真弓	いばらきコープ
19	飯塚 弘	潮来薬剤師会	39	日高 篤生	行政関係者
20	田中 健	特別養護老人ホーム	40	大滝 紀子	行政関係者

(3) 評議員選任・解任委員会

社会福祉法改正（平成29年4月）に伴い、評議員の選任及び解任は、評議員選任・解任委員会において行うこととされました。委員会は外部委員を含む委員5名で構成され、本会の評議員として理事会から推薦された候補者について、選任の決議を行います。

場所：保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
令和元年 6月4日	評議員の選任（補欠4名）	委員 5名 理事 1名
令和2年 1月16日	評議員の選任（補欠4名）	委員 5名 理事 1名

評議員選任・解任委員（令和2年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	氏名	備考（役職等）		氏名	備考（役職等）
1	中山 照明	本会監事(委員長)	3	人見 隆	外部委員（元本会役員）
2	徳永 正克	本会監事	4	高安 俊昭	外部委員（元本会役員）
			5	橋田 勝	本会事務局長

2. 委員会活動の充実

(1) ボランティアセンター運営委員会

地域のより幅広い立場の団体や地域住民が参画し、ボランティアセンターの適正な運営をはかるため、センター事業を調査、審議するとともに、この事業の運営について会長に意見を具申します。

場所：保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
令和元年 7月29日	平成30年度ボランティアセンター事業報告について 令和元年度ボランティアセンター事業計画について	運営委員 6名
12月19日	令和元年度事業報告（4～11月）について 令和元年度事業計画（1～3月）について	運営委員 6名

ボランティアセンター運営委員（令和2年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	氏名	備考（役職等）		氏名	備考（役職等）
1	千葉 千恵子	ボランティア(委員長)	5	埴 展道	子ども会育成連合会
2	梶山 正子	ボランティア連協(副委員長)	6	野村みさ子	更生保護女性会
3	小島 真知子	ボランティア	7	細田 峰彰	鹿嶋・神栖保育協議会
4	和田 拡	青年会議所	8	鶴谷 慶一	NPO法人
			9	小森 美明	神栖市市民協働課

(2) 福祉活動基金管理運営委員会

本会会長の諮問に応じて基金の造成、管理運営及び助成等について審議し、その結果を答申します。

場所：保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
令和元年 6月24日	平成30年度福祉活動基金助成実績報告 令和元年度福祉活動基金助成申請内容の審査(ボランティア協力校) 令和元年度福祉活動基金助成基準(案)について 今後の助成申請受付・決定、及び委員会スケジュールについて	運営委員 6名

開催日	協議事項	出席
8月5日	令和元年度福祉活動基金助成申請内容の審査(ボランティア協力校、ボランティアグループ) 福祉活動基金助成基準の一部変更(案)について	運営委員6名

福祉活動基金管理運営委員（令和2年3月31日時点）

<順不同 敬称略>

	氏名	備考(役職等)		氏名	備考(役職等)
1	千葉千恵子	ボランティア(委員長)	4	藤代容子	神栖市母の会
2	坂下弘之	企業(副委員長)	5	木内久子	高齢者施設
3	梅田しづ子	ボランティア	6	浅野明海	神栖市社会福祉課長
			7	橘田勝	社協事務局長

(3) 第5次地域福祉活動計画策定委員会

神栖市における地域福祉推進のため本会が果たすべき役割、必要な事業とその活動方針を明確化する中長期計画を策定する委員会として、本会理事及び監事による委員構成で令和元年8月に発足しました。

第4次計画（平成27～令和元年度）の達成度を総括的に評価するとともに、神栖市の福祉関連計画、神栖市における社会資源の実情を踏まえ、令和2年度以降5年間の社協活動における事業の方向性、具体的推進項目を検討し、令和2年3月『神栖市社協第5次地域福祉活動計画～ふれ愛プラン2020～（計画期間：令和2～6年度）』としてまとめ、報告を完了しました。

なお、計画案及び計画書の作成にあたっては策定委員会事務局内に専門プロジェクトをつくり、プロジェクトメンバーを中心に本会正職員全員が策定作業に関わりました。

(i) 会議等

場所：保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
令和元年8月29日	<第1回策定委員会（第3回理事会の中で実施）> 地域福祉活動計画策定委員会設置要項の一部改正(案)について 第5次地域福祉活動計画策定の趣旨、基本コンセプト、策定スケジュール(案)について	運営委員15名
令和2年1月16日	<第2回策定委員会（第4回理事会の中で実施）> 第5次地域福祉活動計画（素案）について 社協会長への報告	運営委員14名
2月17日	<第3回策定委員会（書面会議。～3月2日）> 第5次地域福祉活動計画（素案2）について	運営委員18名
3月24日	<第4回策定委員会（書面会議。～3月31日）> 第5次地域福祉活動計画（最終案）について	運営委員18名

(ii) 事務局内プロジェクトチーム

場所：保健・福祉会館

開催日	協議事項
令和元年7月25日	第5次地域福祉活動計画策定までのスケジュールについて
9月30日	第4次地域福祉活動計画の総括について
10月4日	第4次地域福祉活動計画の総括について
10月8日	第5次地域福祉活動計画の骨子案について
10月17日	第5次地域福祉活動計画の骨子及び構成について
11月1日	第5次地域福祉活動計画の骨子及び構成について

開催日	協議事項
11月19日	第5次地域福祉活動計画（素案）第1章の検討、第2章の役割分担
11月27日	第5次地域福祉活動計画（素案）第1章の検討
12月4日	第5次地域福祉活動計画（素案）第1章のまとめ
12月12日	第5次地域福祉活動計画（素案）第2章の検討
12月18日	第5次地域福祉活動計画（素案）第2章の検討
12月25日	第5次地域福祉活動計画（素案）第2章の検討
令和2年1月7日	第5次地域福祉活動計画（素案）第2章のまとめ
1月16日	第5次地域福祉活動計画（素案2）の検討、参考資料作成役割分担
1月30日	第5次地域福祉活動計画（素案2）のまとめ
2月17日	市役所関係各課への意見聴取（～3月2日）
2月27日	第5次地域福祉活動計画（最終案）の検討
3月23日	第5次地域福祉活動計画（最終案）のまとめ

3. 事務局職員の人事

(1) 新規採用（正職員）

- ・採用理由 生活困窮者自立支援事業や成年後見制度に関する事業など、増大する相談支援業務に従事する職員が不足しているため、ソーシャルワーカー採用に向けた募集を行った。
- ・採用方法 福祉の国家資格を持つ者を公募し、試験選考（筆記試験及び面接試験）を実施。
（募集人員：2名）
- ・試験実施及び採用決定
 - <第1回> ※応募者2名
 - 試験実施 4月21日（日） 教養試験、論文試験、性格特性検査、
面接試験（論文面接、個別面接）
 - 採用決定 1名（令和元年7月1日付）
 - <第2回> ※応募者2名（国家資格取得見込者まで応募要件を拡大）
 - 試験実施 11月17日（日） 教養試験、論文試験（事前提出）、性格特性検査、
面接試験（論文面接、個別面接）
 - 採用決定 該当者なし

4. その他

(1) 共同募金運動への協力

共同募金は「赤い羽根運動」として昭和22年から始まり、現在は社会福祉法に基づき毎年1回、国民総参加のたすけあい運動として展開されています。寄せられた募金は、市町村社会福祉協議会の地域福祉活動費等、民間社会福祉活動推進のための浄財として配分されます。

神栖市では、市内254カ所（前年度248カ所）の「募金箱設置協力店」を募り、市民全体へ自由な募金を呼びかけました。また地区や自治会等を単位とした「地域募金」運動、職場で実施する「職域募金」協力の呼びかけも行い、神栖市全体で募金に取り組みました。

(i) 一般募金実績 <実施期間：令和元年10月1日～12月31日>

募金の種類	内 訳	実績額	(前年度)
募金箱募金	神栖地域 152 カ所	304,707	285,969
	波崎地域 102 カ所	129,230	114,155
	(小計) 254 カ所	433,937	400,124
地域募金	1 横瀬地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	2 日川地区 (各世帯に呼びかけ)	98,500	110,900
	3 萩原地区 (各世帯に呼びかけ)	50,000	53,000
	4 芝崎地区 (各世帯に呼びかけ)	25,500	23,300
	5 高浜地区 (区一括で協力)	10,000	
	6 木崎地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	7 溝口地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	8 奥野谷地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	9 柳堀地区 (各世帯に呼びかけ)	77,400	75,000
	10 一貫野地区 (各世帯に呼びかけ)	42,300	27,700
	11 亀の甲団地地区 (区一括で協力)	10,000	7,000
	12 知手中央仲町地区 (区一括で協力)	20,000	59,500
	13 知手中央東町地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	14 奥野谷浜地区 (区一括で協力)	20,000	
	15 知手浜地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	16 日川浜地区 (各世帯に呼びかけ)	14,000	14,000
	17 横瀬団地(旧深芝浜)地区 (各世帯に呼びかけ)	34,000	34,000
	18 横瀬団地(旧池向)地区 (各世帯に呼びかけ)	6,200	6,200
	19 堀割地区 (各世帯に呼びかけ)	45,827	58,500
	20 平泉地区 (各世帯に呼びかけ)	35,100	
	21 下幡木地区 (区一括で協力)	10,000	
	22 鱈川地区 (区一括で協力)	10,000	18,000
	23 筒井地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	24 立野地区 (区内に募金箱を設置)	14,905	19,401
	25 賀地区 (各世帯に呼びかけ)	38,500	42,000
	26 浜松地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	27 神栖地区 (区内に募金箱を設置)	4,913	8,055
	28 泉町地区 (区一括で協力)	20,000	30,000
	29 新港地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	30 大野原地区 (区一括で協力)	50,000	50,000
	31 息栖原地区 (区内に募金箱を設置)	6,198	3,289
	32 息栖地区 (各世帯に呼びかけ)	71,500	74,000
	33 日の出町地区 (※1) (区一括で協力)	77,000	
	34 豊ヶ崎地区 (※2) (区一括で協力)	10,000	40,000
	35 明神前地区 (※3) (区一括で協力)	10,000	20,000
	36 浜新田地区 (区一括で協力)	10,000	11,045
	37 本新町地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	38 海老台地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	39 本郷地区 (区内に募金箱を設置)	14,956	11,161
	40 高野地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	41 別所地区 (区一括で協力)	10,000	
	42 荒波地区 (区一括で協力)	10,000	
	43 石津地区 (区一括で協力)	14,200	
	44 松本地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	45 芝地区 (区一括で協力)	12,000	12,000

募金の種類	内 訳	実績額	(前年度)
46	仲新田地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
47	清水地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
48	上中地区 (区一括で協力)	16,600	
49	押植地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
50	土合西地区 (区一括で協力)	50,000	50,000
51	土合本町中地区 (区一括で協力)	81,000	82,000
52	東松下地区		30,000
53	西松下地区 (区一括で協力)	17,400	17,800
54	十町歩地区 (区一括で協力)	12,000	12,000
55	東押揚地区 (区一括で協力)	5,700	5,800
56	西押揚地区 (区内に募金箱を設置)	10,000	2,541
57	東宝山地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
58	西宝山地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
59	太田新町地区 (区一括で協力)	20,000	
60	東須田地区 (区内に募金箱を設置)	10,000	10,917
61	仲須田地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
62	須田浜地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
63	相生地区 (区一括で協力)	27,000	27,000
64	高砂地区 (区一括で協力)	13,600	14,000
65	若ノ松地区 (各世帯に呼びかけ)	49,500	54,500
66	北若松地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
67	県営住宅自治会 (区一括で協力)	20,000	20,000
	(小計)	1,645,799	1,564,609
職域募金	神栖本所、神栖市役所本庁舎ほか	52,465	56,522
	波崎支所、波崎総合支所、矢田部公民館ほか	5,892	7,344
	市内の企業・事業所 60カ所	255,947	273,287
	(小計)	314,304	337,153
街頭募金	シニアクラブ連合会歩け歩け大会 (10月24日 ※4)		9,900
	シニアクラブ連合会芸能発表並びに作品展 (11月15日)	1,127	1,136
	民協定例会 (神栖 10月3日、波崎 11月11日)	27,144	26,100
	神栖市消費生活展 (10月19日 ※5)		20,552
	(小計)	28,271	57,688
その他	赤い羽根自動販売機 (日本乳化剤(株)鹿島工場)	24,455	28,131
	社協窓口での募金		1,056
	預金利息等	3	3
合 計		2,446,769	2,388,764

※1 日の出町：旧「東町」「仲町」「西町」

※2 豊ヶ崎：旧「東仲島東」「東仲島西」「西仲島」「東明神町」

※3 明神前：旧「東明神前」「明神前」

※4, 5 令和元年台風15号及び19号災害被災者への義援金募集を実施

(ii) 会議・募金運動等

開催日	協 議 事 項	場 所
令和元年 5月22日	神栖市共同募金委員会 平成30年度会計監査	保健・福祉会館
6月4日	神栖市共同募金委員会 第1回運営委員会	保健・福祉会館
7月31日	共同募金委員会事務局長連絡会議	茨城県総合福祉会館

開催日	協議事項	場所
8月29日	神栖市共同募金委員会 第2回運営委員会	保健・福祉会館
9月27日	地域募金協力依頼（波崎東部地区等区長会に出席）	神栖市波崎
10月1日	共同募金運動開始（市内全域） （職域募金（社協・市役所ほか60箇所）実施。市内254箇所）に募金箱設置（～12/31）	
10月10日	行政委員へ募金箱募金チラシ回覧と地域募金の協力依頼 ＜神栖市主催の行政委員後期説明会に出席＞	保健・福祉会館
令和2年 2月28日	共同募金委員会事務局長連絡会議	茨城県総合福祉会館

神栖市共同募金委員会運営委員（令和2年3月31日現在）

＜順不同 敬称略＞

	役職名	氏名	備考		役職名	氏名	備考
1	会長	石田 進	社協会長	5	委員	鈴木 伸洋	社協理事
2	副会長	今郡 利夫	社協副会長	6	〃	畠山 修	社協理事
3	委員	小島真知子	社協副会長	7	監事	中山 照明	社協監事
4	〃	竹内光日出	社協常務理事	8	〃	徳永 正克	社協監事

（2）茨城県社協、神栖市の会議等への参加、協力

（i）茨城県市町村社協事務局長会幹事会への協力

茨城県内の市町村社協事務局長により構成する事務局長会において、鹿行ブロック選出の幹事として職務に従事するとともに、事務局長会を代表して「茨城県ボランティアセンター運営委員会」に参加協力を行いました。

開催日	実施内容	場所
令和元年 5月27日	事務局長会幹事会（元年度第2回） ※新幹事による第1回目の会議 幹事の活動分担について	日赤茨城県支部
6月28日	茨城県ボランティアセンター運営委員会（元年度第1回） 茨城県ボランティア基金助成について 今後の助成スケジュールについて	茨城県総合福祉会館
8月6日	茨城県ボランティアセンター運営委員会（元年度第2回） 茨城県ボランティア基金助成申請団体の審査	茨城県総合福祉会館
12月20日	事務局長会幹事会（元年度第3回） 本年度事業について 台風15号及び19号被害による県内社協の対応状況について	茨城県総合福祉会館

茨城県市町村社協事務局長会役員等（令和2年3月31日現在）

＜順不同 敬称略＞

	役職名	氏名	備考		役職名	氏名	備考
1	会長	伊藤 知也	稲敷市（稲北）	6	幹事	橘田 勝	神栖市（鹿行）※
2	副会長	藤枝 泰文	笠間市（県央）	7	監事	竹村 浩之	古河市
3	〃	安達 徹	桜川市（県西）	8	〃	永山 和弘	城里町
4	幹事	豊田 達哉	日立市（県北）	9	相談役	坂本 達保	茨城県
5	〃	仲川 栄二	石岡市（県南）				

※茨城県ボランティアセンター運営委員

※担当事務局：茨城県社協福祉のまちづくり推進部

(ii) 神栖市地域自立支援協議会への参加

障害者及び障害児が、その有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、相談支援事業をはじめとする地域の障害福祉に関するシステムづくりに関し、中核的な役割を果たす協議の場として設置され、協議会内には①障害理解促進部会、②就労支援部会、③幼児・児童部会の3部会が置かれています。元年度は、地域生活支援拠点事業の検証と、平成29年度より自立支援協議会が神栖市と共催で実施している「福祉まつり」の協議が中心となりました。

開催日	実施内容	場所	出席者
令和元年 6月20日	第1回協議会 会長及び副会長の選任について 令和元年度活動計画(案)について、神栖市障がい者プラン(第5期障害者・障害福祉計画、第1期障害児福祉計画)の進捗状況について、神栖市地域拠点事業について	保健・福祉会館	10名
	障害理解促進部会(1回目) 今年度の取り組みについて	保健・福祉会館	4名
10月30日	第2回協議会 地域生活支援拠点事業報告(①相談機能、②緊急時の受け入れ・対応、③体験の機会・場、④専門の人材の確保・養成、⑤地域の体制づくり)、障害者差別解消法受付実績報告、福祉まつりについて	保健・福祉会館	13名
	障害理解促進部会(2回目) 福祉まつりについて	保健・福祉会館	5名
令和2年 1月21日	第3回協議会 福祉まつりについて、地域生活支援拠点事業について、事業所連絡会について、就労部会報告	保健・福祉会館	11名

神栖市地域自立支援協議会委員(令和2年3月31日現在)

<順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等(役職名)		氏名	選出区分等
1	梶山 正子	ボランティア連絡協議会(会長)	9	新山 絹子	潮来保健所
2	中嶋 正子	障害福祉サービス事業者(副会長)	10	松本 久男	障害者団体
3	大沼 純一	障害福祉サービス事業者	11	鶴谷 慶一	障害者団体
4	大川 紗愛	障害福祉サービス事業者	12	浅田 有子	障害者団体
5	高根由起子	障害福祉サービス事業者	13	柳館 勝美	障害者等の家族
6	横山 英幹	県立鹿島特別支援学校	14	野口さち子	市民児協
7	兜 明美	公共職業安定所	15	荒井真由美	社会福祉協議会
8	澁谷 哲一	企業			

※担当事務局:神栖市 健康福祉部 障がい福祉課

(iii) 神栖市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会への参加

老人福祉法及び介護保険法において策定が義務づけられている計画を、令和2年度中に策定し、令和3年度から3年間の、神栖市の高齢者施策及び介護給付等サービスを提供する体制の確保、地域支援事業の実施のために必要な事項を明確化していくことを目的に開催されました。

開催日	実施内容	場所	出席者
令和2年 1月30日	第1回委員会 正副委員長の選出 高齢者福祉計画・介護保険事業計画の概要と神栖市の現状 次期計画策定に向けた各種アンケート調査の概要について	保健・福祉会館	13名

神栖市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員(令和2年3月31日現在) <順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等(役職名)		氏名	選出区分等
1	鈴木 伸之	歯科医師会(委員長)	8	今郡 利夫	市民児協
2	坂本かづよ	歯科医師会	9	岩月 榮子	市民児協
3	石橋 崇俊	歯科医師会	10	平島 幸子	被保険者代表
4	永木 弘和	医師会	11	田谷 和子	被保険者代表
5	向山 和枝	学識経験者(副委員長)	12	卯月 秀一	高齢者施設長
6	石橋 弘悦	学識経験者	13	根本 和徳	社会福祉法人
7	池田 美穂	学識経験者	14	相良 光浩	社会福祉協議会

※担当事務局：神栖市 健康福祉部 長寿介護課

(iv) 神栖市介護認定審査会への参加

市内に1グループあたり5名の専門家による審査会が7つ設置されています。それぞれのグループは月1回の審査会を開催し、1審査会あたり30～35ケースの介護認定を行います。第3審査会は毎月最終月曜日、第4審査会は毎月第三木曜日、いずれも午後7時30分から開催され、本会委員が全ての審査会に参加しました。

第3審査会委員(令和2年3月31日現在) <順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等(役職名)
1	丸山 憲一	歯科医師(合議体の長)
2	橘田 勝	社会福祉士・精神保健福祉士(合議体の長代行)
3	鈴木治津子	歯科医師
4	廣野 宏之	薬剤師
5	斉藤 和俊	作業療法士

※担当事務局：
神栖市 健康福祉部
長寿介護課

第4審査会委員(令和2年3月31日現在) <順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等(役職名)
1	長野 具雄	医師(合議体の長)
2	土井 真理	看護師(合議体の長代行)
3	中川 明	作業療法士
4	横田 和気	薬剤師
5	荒井真由美	社会福祉士・精神保健福祉士

※担当事務局：
神栖市 健康福祉部
長寿介護課

(v) 神栖市障害者介護給付費等認定審査会

市内に1グループあたり4名の専門家による審査会が2つ設置されています。それぞれのグループは隔月1回の審査会を開催し、1審査会あたり10～25ケースの介護給付費等認定を行います。第2審査会は偶数月の第3水曜日午後3時から開催され、本会委員が全ての審査会に参加しました。

第2審査会委員(令和2年3月31日現在) <順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等(役職名)
1	橘田 勝	社会福祉士・精神保健福祉士(委員長)
2	石毛 靖	居宅介護支援事業所
3	花田 三男	障害者施設
4	山間 松代	身体障害者福祉協議会

※担当事務局：
神栖市 健康福祉部
障がい福祉課

(vi) その他の会議等（委員として参画）

開催日	主催者・会議名等	場 所
令和元年 6月28日	市文化スポーツ課主催 いきいき茨城ゆめ国体神栖市実行委員会第4回総会	保健・福祉会館
7月9日	市長寿介護課主催 神栖市高齢者福祉施設等サービス事業者選考委員会	保健・福祉会館
令和2年 2月19日	市文化スポーツ課主催 いきいき茨城ゆめ国体神栖市実行委員会第5回総会	かみす防災アリーナ

(3) 社会福祉援助技術等現場実習の受け入れ

社会福祉士や介護福祉士等の国家資格取得に必要な「相談援助実習」に関し、神栖市在住・出身者を問わず、実習受入機関のひとつとして、各養成機関等と連携を図りながら、福祉分野のマンパワー拡大をめざし積極的に受入協力を行いました。

なお本会は、社会福祉士、精神保健福祉士養成課程の実習生受入機関に必要な「実習指導者研修（厚生労働大臣が定める基準を満たした講習）」修了者を、令和2年3月31日現在、各6名配置しています。

実習の種別	受入期間	実習内容	人数	実習生の所属・実習依頼元
社会福祉士 相談援助実習	令和元年7月16日～ 8月23日(24日間)	地域福祉総合相談センターを中心とした相談援助実習	1	日本福祉大学

(4) 講師依頼等の対応

開催日	団体名・対応内容等
令和元年 7月5日	<講師依頼> 茨城県内社協職員新任・初級研修 (講義：新任職員への期待～市町村社協の今日的課題。神栖市社協の取り組みから～) (演習：社協マンとして、自分自身の夢を考えてみよう) 依頼元：茨城県社協、茨城社協事務局長会、茨城社協職員連協 会場：いこいの村潤沼(鉾田市)
7月5日	<講師依頼> 成年後見制度出前講座 (成年後見制度、日常生活自立支援事業について) 依頼元：おちゃの間サロン笑い処 会場：当該サロンにて
8月28日	<講師依頼> 地域支援サポーター養成講座(ボランティアについて講義) 依頼元：神栖市長寿介護課 会場：保健・福祉会館
令和2年 1月10日	<講師依頼> 地域支援サポーター養成講座(ボランティアについて講義) 依頼元：神栖市長寿介護課 会場：はさき福祉センター
2月12日	<実践報告> 社協事務局長・職員研修会 (福祉後見サポートセンターかみすの実践報告) 依頼元：鹿行ブロック事務局長会、茨城社協職員連協鹿行支部 会場：保健・福祉会館

(5) 福祉関係団体の自主運営の側面支援

シニアクラブ連合会、身体障害者福祉協議会、遺族会に対しては平成25年度より「団体事務に関する協定」を締結し、協定にもとづく事務局機能を担い、母子福祉会は側面的支援を継続しました。

なお、令和2年2月以降の会議、事業については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため多くが延期または中止となりました。(会議・事業名に「※」表記)

(i) シニアクラブ連合会

開催日	会議・事業名	備考
平成31年4月24日	監査	保健・福祉会館 5名
4月24日	第1回役員会	保健・福祉会館 17名
4月26日	第1回評議員会(総会)	保健・福祉会館 94名
令和元年5月10日	行事受付(神栖地区)	保健・福祉会館 3名
5月10日	行事受付(波崎地区)	はさき福祉センター 2名
5月14日	第2回役員会	保健・福祉会館 18名
5月14日	まちづくり懇談会	保健・福祉会館 16名
5月21日	輪投げ大会抽選会	保健・福祉会館 52名
6月06日	輪投げ大会	市民体育館 449名
6月09日	視察研修(~10日)	福島方面 37名
7月06日	第18回グラウンドゴルフ大会	グラウンドゴルフ場 165名
7月11日	茨城県老人クラブ連合会鹿行ブロック会長会	保健・福祉会館 5名
7月18日	新単位シニアクラブ会長研修会	若松公民館 13名
7月18日	市長寿介護課との情報交換会	保健・福祉会館 11名
7月30日	囲碁・将棋大会	保健・福祉会館 20名
8月01日	市町村老人クラブ連合会長・事務担当者研修	茨城県総合福祉会館 5名
8月02日	第3回役員会	保健・福祉会館 14名
8月23日	第2回評議員会	保健・福祉会館 80名
8月29日	第1回女性部会	栃木方面 43名
9月25日	第58回茨城県老人クラブ大会	ザ・ヒロサワ・シティ会館 32名
9月27日	行事受付(神栖地区)	保健・福祉会館 3名
9月27日	行事受付(波崎地区)	はさき福祉センター 5名
10月16日	第4回役員会	保健・福祉会館 15名
10月23日	第24回いばらきねりんスポーツ大会	那珂総合公園 24名
10月24日	第37回歩け歩け大会	神之池周辺 471名
10月25日	2019年度市町村老連女性代表者研修会	茨城県総合福祉会館 4名
10月29日	常陸太田市老人クラブとの合同研修会	保健・福祉会館 8名
11月14日	芸能発表並びに作品展前日準備	市民体育館 15名
11月15日	第45回芸能発表並びに作品展	市民体育館 565名
11月22日	県老連リーダー地方研修会	茨城県総合福祉会館 5名
12月11日	第5回役員会	サンシャインホール雅 15名
令和2年1月24日	茨城県老人クラブ連合会鹿行ブロック会長会	潮来市 津知公民館 3名
2月03日	第2回女性部会	むつみ荘他 43名
3月03日	第6回役員会	保健・福祉会館 17名
3月17日	第3回評議員会(※)	中止(書面審議に変更)

(ii) 身体障害者福祉協議会

開催日	会議・事業名	備考
平成31年4月14日	関東甲信越競技ダンス茨城県大会	取手市 2名
4月24日	監査	保健・福祉会館 3名
4月24日	第1回役員会	保健・福祉会館 10名
令和元年5月13日	鹿行地区身体障害者スポーツ大会第1回打合せ会議	潮来市 3名
5月24日	ボッチャ練習会	平泉コミュニティセンター 5名
5月28日	総会	むつみ荘 99名
6月02日	車いすダンス競技会	水戸市 3名
6月18日	日帰り研修	つくば市 12名
6月28日	ボッチャ交流会	行方市 7名
7月07日	県身障協主催ゆうあいカラオケ大会	水戸市 12名
7月11日	つくば特別支援学校出前講座(車いすダンス)	つくば市 3名
7月16日	鹿行地区身障協正副会長会議	鉾田市 3名
7月17日	障害者相談員研修会	水戸市 2名
7月30日	輪投げ・カラオケ大会	むつみ荘 17名
8月08日	第2回役員会	保健・福祉会館 8名
8月25日	関東甲信越競技ダンス茨城県大会	水戸市 2名
9月10日	料理教室	保健・福祉会館 15名
9月14日	稲敷ボッチャ大会	稲敷市 6名
9月26日	鹿行グラウンドゴルフ大会	潮来市 8名
10月12日	全国障害者グラウンドゴルフ大会	神栖市(台風19号により中止)
10月13日	全国障害者車いすダンス大会	水戸市(台風19号により中止)
10月20日	鹿行障害者スポーツ大会	潮来市 19名
10月31日	日帰り研修(茨城県身障協銀輪・山の集い)	水戸市 17名
11月03日	統一全日本ダンス選手権バルカーカップ	東京都 1名
11月05日	神栖市補助金等審議会	神栖市役所 1名
11月13日	宿泊研修(茨城県障害者の集い。～14日)	福島県(母畑温泉) 20名
12月05日	県身障協県北・鹿行ブロック会議	水戸市 2名
12月10日	第3回役員会	保健・福祉会館 10名
12月23日	重度障害者訪問見舞(神栖地域)	神栖地区 3名
12月28日	重度障害者訪問見舞(波崎地域)	波崎地区 5名
令和2年1月23日	茨城県身障協役員研修会(～24日)	茨城町・いこいの村潤沼 3名
2月20日	日帰り研修(真壁町ひな祭り見学)	桜川市 19名
3月06日	輪投げ・カラオケ大会	むつみ荘 21名

(iii) 遺族会

開催日	会議・事業名	備考
平成31年4月18日	監査	保健・福祉会館 2名
4月18日	第1回役員会	保健・福祉会館 10名
令和元年5月22日	総会	保健・福祉会館 61名
5月29日	茨城県遺族連合会女性部総会	護国神社 1名
6月28日	茨城県遺族連合会理事会	護国神社 1名

開催日	会議・事業名	備考
8月07日	第2回役員会	保健・福祉会館 13名
8月10日	銚田市戦没者追悼式	銚田市 1名
8月15日	全国戦没者追悼式	東京都 2名
8月23日	茨城県戦没者追悼式	ザ・ヒロサワ・シティ会館 14名
9月22日	神栖市戦没者追悼式	中央公民館 86名
10月29日	日帰り研修	靖国神社・君津市 35名
11月02日	「顕勲の塔」例祭	護国神社 1名
11月05日	神栖市補助金等審議会	神栖市役所 1名
11月08日	茨城県遺族連合会女性部研修会(～9日)	水戸市 1名
12月03日	茨城県戦没者遺族大会	水戸市 12名
令和2年1月23日	第3回役員会	保健・福祉会館 13名
1月24日	県遺族連合会新年会	水戸市 2名
2月14日	茨城県遺族連合会第2ブロック研修会(※)	茨城空港(延期)
3月23日	役員宿泊研修(～24日。※)	護国神社～福島県(中止)
3月27日	茨城県遺族連合会理事会・評議員会(※)	護国神社(延期)

(iv) 母子寡婦福祉会

開催日	会議・事業名	備考
平成31年4月26日	役員会	神栖市 6名
4月27日	監査	神栖市 5名
令和元年5月19日	総会	うずもコミュニティセンター 48名
5月19日	役員会	神栖市 7名
6月18日	茨城県母子寡婦福祉会理事会	水戸市 1名
6月30日	関東ブロック母子部長会議	埼玉県 1名
7月07日	母親交流会	船橋市 39名
8月02日	役員会	神栖市 8名
8月30日	茨城県母子寡婦福祉大会	水戸市 7名
9月21日	茨城県親子すこやか宿泊研修事業(～22日)	大洗町 3名
10月20日	すこやか交流事業(母と子のつどい)	浦安市 36名
11月03日	役員会	神栖市 7名
11月05日	神栖市補助金等審議会	神栖市役所 1名
12月18日	茨城県母子寡婦福祉会市町村会長会議	水戸市 1名
12月22日	クリスマス会	うずもコミュニティセンター 49名
12月22日	役員会	神栖市 5名
令和2年1月11日	役員会	神栖市 8名
1月17日	茨城県母子寡婦福祉会新年懇親会	水戸市 2名
2月09日	母と子のつどい(いちご狩り)	東庄町、芝山町 43名
2月17日	市町村母子寡婦指導者・関係機関等研修会	水戸市 2名
2月23日	茨城県母子寡婦福祉会母子部長会議	水戸市 1名
3月06日	茨城県母子寡婦福祉会理事会	水戸市 1名
3月22日	新入学児を祝う会(※)	祝品送付のみ実施 6名
3月26日	役員会	神栖市 6名